

多くの人とのかかわりの中で、人生における重要な一節(Passage)を描いていく。

2023
VOL.38

PASSAGES

経営学部のグーなヤツ……01

[1部経営学科……表彰学生] 阿部 理子さん
[1部経営情報学科……表彰学生] 佐藤 大河さん
[2部経営学科……表彰学生] 前川 紗耶華さん



入試・入学者データ……03

[2023年度]

就活Labo……04

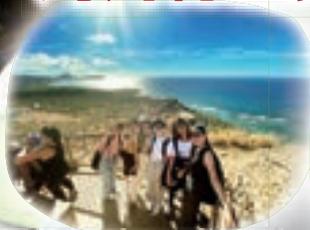
- ・2022年度進路実績
- ・2022年度卒業生就職先一覧
- ・学生の就職活動報告



経営学部生の研究成果・論文賞受賞特集……11

北海経営CDP2022……13

海外に学ぶ、海外で学ぶ 海外総合実習……15



豊平シンクタンク……22

[教員の研究紹介]
[研究課題] ワインスタートアップの
経営資源獲得戦略
/中村 暁子 講師

教員研究業績一覧……23

[2022年度]

経営学部教員・職員一覧……25

[2023年度]

Information……27

新任教員紹介……21

中川 裕美 講師



Passagesには、経営学部生の様々な学習経験を支え、学生、教員さらには産業界との相互対話を促す窓という意味がこめられています。



北海学園大学経営学部
<https://ba.hgu.jp>



2022年度卒業生

表彰学生と卒業証書授与学生の位置づけ

北海学園大学では、卒業式を挙げるにあたり、各学部学科の卒業生の中から表彰学生と卒業証書授与学生をそれぞれ1名選出しています(なお、証書授与学生選出は2018年度まで)。

経営学部では、各学科の成績優秀者(GPAが上位の学生3名)をもって表彰学生と証書授与学生としています。

ここでは、表彰学生の中から、大学生活の思い出や面白かった講義などについて、1部2名・2部1名に声を寄せてもらいました。

経営学部の
グッドなヤツ

過去の表彰学生、証書授与学生一覧(過去5年分)

1部経営学科

表彰学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2017年度	荒川 貴史	北見柏陽	赤石
2018年度	乾 響太	札幌国際情報	大石
2019年度	鈴木 永	札幌国際情報	庄司
2020年度	菊地 はるな	札幌藻岩	伊藤
2021年度	山口 桃佳	札幌西	大平

証書授与学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2017年度	柴田 大志	小樽潮陵	佐藤芳
2018年度	中村 美月	札幌旭丘	福永
2019年度	—	—	—
2020年度	—	—	—
2021年度	—	—	—

1部経営情報学科

表彰学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2017年度	瘡師 健人	帯広北	佐藤芳
2018年度	富田 佳那	札幌北	高木
2019年度	花輪 咲予子	岩見沢東	天笠
2020年度	本間 綾香	帯広緑陽	大石
2021年度	窪田 美紅	札幌第一	浦野

証書授与学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2017年度	澤田 里恵	札幌東商業	近藤
2018年度	古澤 康介	クラーク記念国際	佐藤淳
2019年度	—	—	—
2020年度	—	—	—
2021年度	—	—	—

2部経営学科

表彰学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2017年度	橋本 昇二郎	札幌あすかぜ	春日
2018年度	和田 有希菜	札幌国際情報	古谷
2019年度	大須賀 琢磨	札幌新川	高木
2020年度	狩野 圭祐	恵庭北	—
2021年度	大石 和恵	滝川西	菅原秀

証書授与学生

卒業年度	氏名	出身高校	所属ゼミ
2017年度	鎌田 隆希	札幌北陵	上田
2018年度	齊藤 萌	札幌清田	古谷
2019年度	—	—	—
2020年度	—	—	—
2021年度	—	—	—

* 2019年度は卒業式が挙行されず、2020年度は卒業式縮小開催のため、卒業証書授与学生は選出されませんでした。また、2021年度からは卒業証書授与学生は表彰学生から選出されることになりました。

経営学部 2022年度 卒業生データ

卒業生数 ■ 1部…293名 ■ 2部…112名
 卒業延期者数 ■ 1部…24名 ■ 2部…50名
 卒業延期率 ■ 1部…7.6% ■ 2部…30.9%

1部経営学科 表彰学生

阿部 理子 さん

所属ゼミ：近藤ゼミ
 出身高校：札幌啓北商業
 卒業後の進路：北陸銀行



好成绩の秘訣

①授業に出席する、②課題を提出する、③テストやレポートに備えるという基本的な3つができれば十分だと思います。プラスアルファで、レジュメに書かれていない要点をメモしておいたり、動画配信型の授業であれば「10:30」のように後で見返すことができるよう時間をメモしたりするのもおすすめです。また、履修登録期間が長く設定されているので、その間に授業を受けてみて興味が持ったか、自分に合っているのか等判断してみるのもよいと思います。

面白かった講義

伊藤先生の「マーケティング」です。身近な事例がたくさんでてきて、経営学面白い!と思った最初の講義でした。

経営学部に入ってよかったと思うこと

課題やレポートにおいて、自身の経験を踏まえて考えるものも多く、個人的にはそれがとてもやりやすくてよかったと思います。過去の購買行動や心理行動が講義で習った理論に当てはまるのも面白く、それを元に課題等に取り組むこともできるので一石二鳥だと思います。また、心理・人間行動コースを選択し、より深く心理学を学ぶことができたのも非常に良かったです。私は大学に入る前から経営学と心理学を学びたいと思っており、それが実現できるのが北海学園大学の経営学部だったので、改めて入ってよかったと思います。

卒業に際して思うこと

大学2年生の時にコロナが大流行し、大学に通って授業を受けるというのは実質1年間だけでした。オンデマンドの授業もレポート形式での課題も慣れると苦にならなかったのですが、友人と授業を受けて、ご飯を食べて、遊びに行くという、今まで考えていた普通の大学生活を送ることができなかったのは残念に思っています。ただ、北海学園大学はオンデマンドの授業が多かったので、そのお陰で自分の生活を自由に設定することができました。大学1年生の時にできた友達と何度も旅行に行ったり、資格勉強の時間をたっぷり確保することもできました。自分が思い描いていた大学生活とは異なっていましたが、結果として有意義な大学生活を送ることができて本当によかったと思っています。



佐藤 大河さん

所属ゼミ：内藤ゼミ
出身高校：岩見沢東
卒業後の進路：植村建設（株）



大学生生活の思い出

4年間の大学生活の中で、たくさんの「失敗」や「挫折」を経験できたことです。例えば、ゼミ活動の一環の、自分たちが参加した政策コンテストで目指していた賞を獲得することができなかったことや、他大学の学生と交流する中で、自分よりも優秀な学生とたくさん出会い、自分の未熟さを痛感したことです。失敗や挫折の経験をたくさんできるのは、学生の特権だと思います。これらの経験をすることで、今までの自らの行動を反省し、そこから多くのことを学び、成長することができると思います。是非、北海経営の在学生のみなさんも、大学生活の中で、たくさん「失敗」や「挫折」の経験をしてください（笑）

経営学部に入ってよかったと思うこと

北海経営の先生方は、とても優しい先生ばかりです。授業の内容に関する質問対応だけでなく、より専門的な内容を丁寧に教えてくださったり、インターンシップや就職活動に関する相談にも親身に対応して下さったりと、様々な先生方が幅広く大学生活をサポートして下さいます。例えば、ある先生が授業の中で紹介していた社会人のイベントに参加したことで、そこから様々な社会人の方々との出会い、イベント運営のお手伝いをさせて頂きました。授業内容の質問はもちろんのこと、より専門的な内容に興味があるときや、インターンシップ、就職活動の相談などは、積極的に北海経営の先生方に相談することをお勧めします！

卒業に際して思うこと

新型コロナウイルスの流行によって、大学生活のほとんどは、実際に大学に通うことが出来ませんでした。しかし、オンライン授業だったからこそ、授業動画を何度も視聴して深く理解したり、時間を有効活用して様々なインターンシップに参加したりすることができました。コロナによる制限を有効に活用することができたからこそ、より充実した大学生活を過ごすことができたと思っています。最後に、充実した大学生活を過ごし、無事に北海学園大学を卒業することができたのは、家族や経営学部の先生方、ゼミの仲間、友人など、多くのみなさまが支えてくれたお陰です。社会に出た後も、お世話になったみなさまへの感謝の気持ちを忘れずに、謙虚な姿勢で学びを継続させ、社会に貢献できるような社会人になれるよう、精一杯頑張ります！



前川 紗耶華さん

所属ゼミ：古谷ゼミ
出身高校：飛鳥未来
卒業後の進路：トランスコスモス（株）



大学生生活の思い出

新型コロナウイルスの感染拡大によって、突然大学に通えなくなってしまったことがやはり1番心に残っています。ほぼ毎日大学で逢っていた友人たちや、遠方に住んでいる家族らと逢えなくなってしまったあの日々はとても辛かったです。ですが、そんな暗い日々の中でも、様々な工夫を凝らしたオンライン講義を提供して下さった先生たちや、学生に寄り添ってくれた大学職員さんたちや、通話などでお互いに励ましあってくれた友人たち、家族のおかげで、私は挫折することなく学び続けることができました。入学当初に思い描いていた大学生活ではありませんでしたが、素敵な周りの方々に支えていただいたおかげで、私の大学生活は輝かしく楽しい日々であったと胸を張って言えます。支えて下さった皆さま、本当にありがとうございました。

好成绩の秘訣

どんなに小さな課題でも手を抜かずに取り組み、期限を守って提出したこと、心配性な性格が起因したことなのではないかと考えています。私はコロナ禍によるオンライン講義で課題が増えた際に、混乱しないようスケジュール管理アプリで徹底管理しました。具体的には、本来の提出日の前日を提出日だと記載して管理していくことによって、不測の事態があっても余裕を持って課題に取り組めるようにしていました。このことで、課題の提出忘れを防止し、課題に取り組む時間を作り出せました。また、私は心配性な性格であるため、本当に単位が取れるのかが不安で、テスト勉強には時間をかけていました。その結果、テストでも高得点を取ることができたため、心配性にもメリットはあるのだと実感しました。

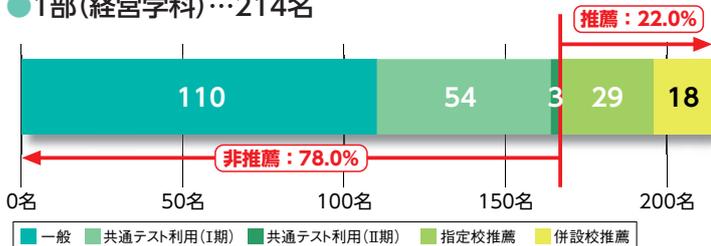
経営学部に入って良かったと思うこと

北海学園大学の経営学部に入って良かったと思うことは、幅広い学問に触れられたことです。私は、せっかく進学するのならば幅広い知識を得たいという考えを持っていました。そうして調べていくうちに、北海学園大学の経営学部では、経営学と共に心理学についても学べるカリキュラムがあることを知り、進学しました。実際に入学してみると、経営学科目や心理学科目以外にもプログラミングなどの情報系科目も充実しており、思っていた以上に幅広く学びを得ることができました。また、幅広く学びながらも心理学コースに進み、認定心理士の資格を取得することができました。これらのことから経営学部に入って良かったと強く思っています。

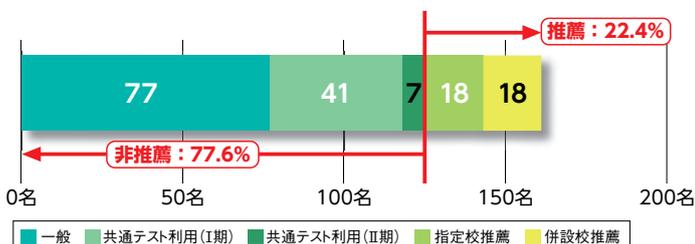
入試・入学者データ [2023年度]

入学者分類

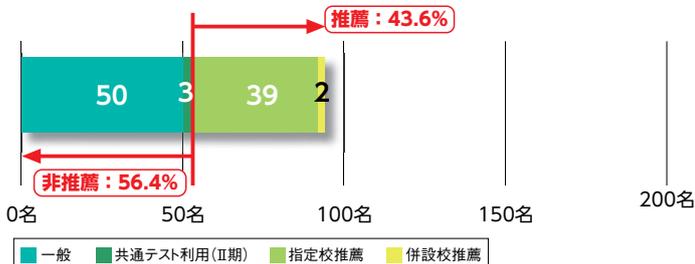
●1部(経営学科)…214名



●1部(経営情報学科)…161名

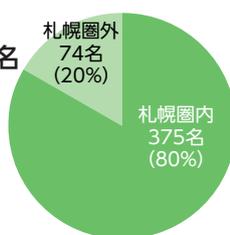


●2部(経営学科)…94名

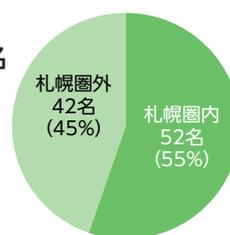


入学者の出身地域

●1部
375名

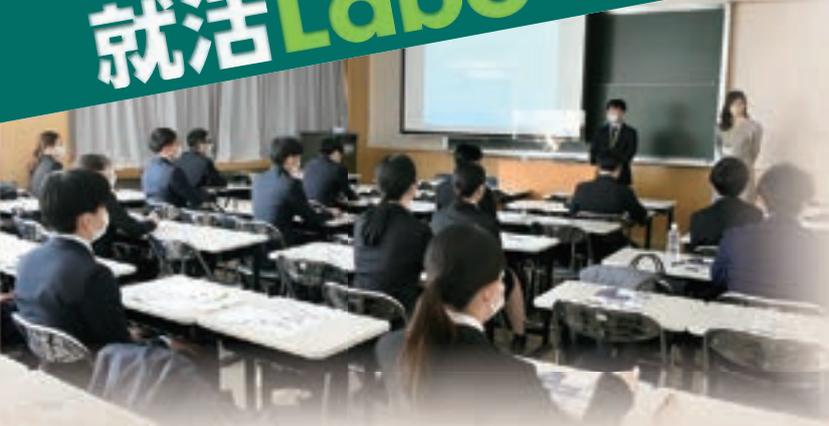


●2部
94名



経営学部で10名以上入学の高校

高校名	1部	2部	合計
北海	25	5	30
石狩南	23	3	26
札幌新川	23	2	25
札幌平岸	14	2	16
札幌北陵	15	0	15
札幌月寒	13	1	14
札幌清田	12	2	14
札幌国際情報	11	2	13
北海学園札幌	12	1	13
札幌英藍	8	4	12
小樽潮陵	12	0	12



北海学園大学の卒業生は、各企業で高い評価を得ており、就職難といわれる中でも、就職活動において多くの企業から内定を得ています。特に、経営学部卒業生は、幅広い業種から求められており、数多くの経営学部卒業生が、企業の第一線で活躍しています。就職以外にも大学院への進学や公認会計士、税理士といった資格試験への挑戦、あるいは海外留学などの形で、目標を実現する卒業生もいます。

今年度はコロナ禍により、進路選択環境に大きな変化がありました。しかしながら、そういった状況においても、多くの学生たちは進路を決定しています。

2022年度(2023年3月卒業)進路実績

	1部		2部	
	人数	%	人数	%
卒業生(2019年度入学)注1	293	100.00%	112	100.00%
進路決定者	255	87.03%	84	75.00%
進路不明者を除いた 進路決定率	—	96.96%	—	96.55%
民間企業	218	100.00%	75	66.96%
公務員	26	11.93%	5	4.46%
非正規(アルバイト等)	7	3.21%	2	1.79%
その他注2	2	0.92%	0	0.00%
大学院進学	0	0.00%	0	0.00%
他大学進学	1	0.46%	0	0.00%
専門学校進学	1	0.46%	2	1.79%
留学	0	0.00%	0	0.00%
進路未決定者	7	3.21%	3	2.68%
進学準備中	1	0.46%	0	0.00%
公務員・教員受験準備中	2	0.92%	0	0.00%
休職中	0	0.00%	0	0.00%
進路未定	3	1.38%	3	2.68%
その他注3	1	0.46%	1	0.89%
進路不明注4	30	13.76%	25	22.32%

注1：4年間で卒業した2023年5月の進路状況。9月卒業者や留年、卒業延期者は除外。

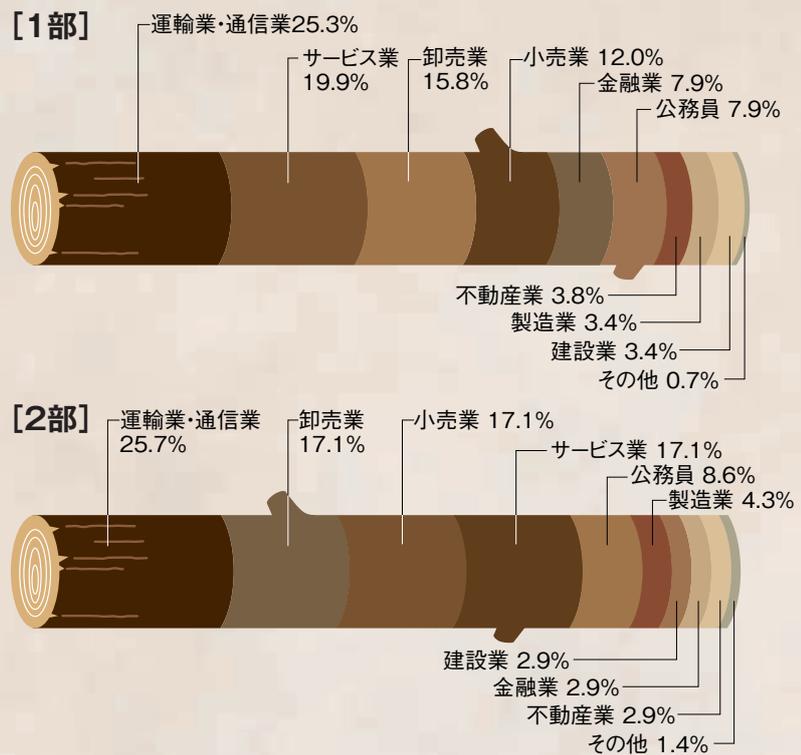
注2：その他には、フリーランス、独立リーグ選手を含む。

注3：その他には、家事手伝い、ボランティア活動、資格取得活動などを含む。

注4：進路不明は、キャリア支援センターに進路先の届け出がない者。

[2022年度]業種別就職状況

(2019年~2021年度3カ年分：2023年度大学案内より)



経営学部[1部・2部]就職上位の推移(各年度3名以上が就職した企業・団体を抽出)

2022年度	
札幌市役所(一般事務)	6
株式会社一条工務店	5
トランスコスモス株式会社	4
株式会社サッポロドラッグストアー	4
株式会社ラルズ	4
株式会社北海道銀行 (ほくほくフィナンシャルグループ)	4
株式会社マーキュリー	3
株式会社マイナビ	3
株式会社モロオ	3
株式会社北海道アルバイト情報社	3
北海道職員(警察行政)	3
北海道信用金庫	3
北海道労働金庫	3

2021年度	
イオン北海道株式会社	7
北海道警察	6
株式会社新和	5
トランスコスモス株式会社	5
札幌市役所(一般事務)	5
渡辺パイプ株式会社	4
リコージャパン株式会社	4
トヨタカローラ札幌株式会社	3
株式会社北海道銀行 (ほくほくフィナンシャルグループ)	3
大丸株式会社	3
株式会社NTTTドコモ	3
生活協同組合コープさっぽろ	3
株式会社PALTAC	3
長谷川産業株式会社(長谷川グループ)	3
DCMホールディングス株式会社	3
日本郵便株式会社(日本郵政グループ)	3
株式会社ラルズ	3
株式会社一条工務店	3

2020年度	
アイングループ	6
北海道警察	5
株式会社北海道銀行 (ほくほくフィナンシャルグループ)	4
北海道信用金庫	4
イオン北海道株式会社	3
株式会社 ケイシイシイ	3
株式会社HBA	3
株式会社一条工務店	3
札幌市消防	3
三井不動産リアルティ札幌株式会社	3
北海道漁業協同組合連合会	3

経営学部生の 就職先一覧

表は、2022年度の経営学部卒業生の就職先一覧です。実際に卒業生の就職先ですから、ここに掲載されている企業は、本学あるいは経営学部の学生を採用する意思がある会社であることが分かり、有力な就職先候補と考えることができます。

表の中には、様々な業種の様々な企業が掲載されています。一般には知られていなくともその業界では名の通った会社や安定度の高い会社も含まれています。加えて、道内密着型企業もあります。これら企業のHPを1つ1つ検索し、そのHPを閲覧するだけでも、就職先となりえる候補を新たに見つけだすことができます。

民間企業編

農業	蘭越いとう農園
酪農業・畜産業	サンエイ牧場
建設	カフムラ、テスク、石山工務店、三井住友建設、植村建設、草野作工、大栄建設、菱米設備工業、北海電気工事
建設コンサルタント	帝国設計事務所、山地ユナイテッド
建材・エクステリア	タカラスタンダード、三誠
設備	工成舎
住宅	ミサワホーム北海道、アイ工務店、一条工務店、大和ハウス工業、日本住宅、北海道セキスイハイム
不動産	エムイーPLUS城東、ペン、日動、アズーム、中島測量設計、住友不動産販売、常口アトム、三井不動産リアルティ札幌
食品	よつ葉乳業、モリタン、ロイズコンフェクト、日本食研ホールディングス
化粧品	サティス製菓
鉄鋼	月寒製作所
セメント	日鉄セメント
金属製品	文化シャッター
総合電機	マースエンジニアリング
機械	シンセメック
家電・AV機器	アイリスオーヤマ
ガス	エネサンス北海道
地銀	北海道銀行、北陸銀行
その他銀行	ゆうちょ銀行
信用金庫	伊達信用金庫、遠軽信用金庫、帯広信用金庫、北海道信用金庫、北門信用金庫
その他金融	フォーシーズ
労働金庫	北海道労働金庫
信用組合	北央信用組合
政府系・系統金融機関	北海道信用農業協同組合連合会
リース	中道リース、片桐機械
生命保険	第一生命保険
証券	野村證券
商社(総合)	あらた、良品計画、ネクシィーズグループ、ヤマチコーポレーション、北海道ジェイ・アール商事、秋山興業株式会社
商社(食品)	NEXT LEVEL、ナシオ、日本アクセス北海道、日本栄養食品
商社(建材)	パナソニックリビング北海道・東北、古島、渡辺パイプ
商社(医薬品)	モロオ、ほくやく・竹山ホールディングス
商社(化粧品)	PALTAC
商社(医療用機器)	竹山

商社(電子・電機・情報機器)	リコージャパン、NKインターナショナル、三菱電機住環境システムズ、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン
商社(自動車)	石上車輛、KeepPer技研、クレタ、札幌トヨペット、スズキ自販北海道、D&Dホールディングス、日免オートシステム、ネクステージ、北海道日産自動車、北海道三菱自動車販売、ホンダカーズ南札幌
商社(輸送用機器)	ロジスネクスト北海道
商社(鉄鋼・非鉄・金属製品)	鈴木商会
商社(家具・インテリア・日用品)	コクヨ北海道販売、大丸
商社(ガス)	札幌アポロ
その他商社	シャープマーケティングジャパン、ラディックス、キムラ、マテック、北海道クボタ、石垣電材(パナソニックグループ)、第一電材、日本ニューホランド、日本ユニパック
コンビニエンス	セコマ、北海道キヨスク
スーパー	イオン北海道、ダイイチ、ラルズ
百貨店	大丸松坂屋百貨店
生活協同組合	コープさっぽろ、大学生協北海道事業連合
専門店(総合アパレル)	サマンサタバサジャパンリミテッド、パル
専門店(靴・バッグ)	タペストリー・ジャパン
専門店(呉服)	一蔵
専門店(電器)	サンキュー
専門店(家具・インテリア)	ハードオフコーポレーション、ニトリ、長谷川産業
専門店(フード)	六花亭、サンウロコ鱈商会
専門店(ドラッグストア・調剤薬局)	アインファーマシーズ、サッポロドラッグストア、ツルハ
専門店(自動車関連)	トヨタカローラ札幌、ブリヂストンリテールジャパン、フレックス
その他専門店	ハミュール、いちたかガスワン、アルファニーズ、エムデジ、ドン・キホーテ
フードサービス	松屋フーズ、MtK
その他の教育・学習支援業	学校法人吉田学園、黒田ゼミ
旅行	日本旅行北海道
ホテル	一般財団法人休暇村協会、温故知新
冠婚葬祭	ベストアニーサリー
アミューズメント	ベガスベガス
コンサルタント	INTLOOP、AgrInnovationDesign、南青山FAS、武ダホールディングス
人材紹介・人材派遣	dreese、エン・ジャパン、パーソルテンブスタッフ、セントスタッフ、APパートナーズ、アスクゲートイースト、エフイーティーブイ、フェローズ、マーキュリー、マイナビ、日本パーソナルビジネス、日研トータルソーシング株式会社

2022年度卒業生

就職先一覧

「1部および2部」

2部学生の 就職！



2部経営学部の就職先には大手企業や公務員も含まれ、就職実績としての質は1部に負けていません。2部学生の場合には、講義のない昼間をどう活かすかが鍵となるようです。例えば、昼間はアルバイトなどにより、自分で学費等をねん出し、夜は大学でしっかりと勉強するといったようなプランがあれば、自立した学生として高い評価を得るでしょう。あるいは昼間は部活をし、夜間はしっかりと勉強するといった形での文武両道でもいいのかもかもしれません。いずれにせよ、2部学生は2部学生でいることの意味やメリットを考えて、学生生活を送る必要があるようです。



アウトソーシング	ペイロール
プラントエンジニアリング	三菱電機プラントエンジニアリング
環境サービス	クリタ北関東
セキュリティサービス	総合警備保障
一般(その他)サービス	ジャパンエレベーターサービスホールディングス、 合同会社Ofuroto
情報処理	JIG-SAW、NEC VALWAY、SCSK北海道、Olivier、 Trustia、トランスコスモス、パーソルプロセス&テクノロジー、 ソフトコム、ブリッジ、I-TECソリューションズ、 エイチ・アイ・ディ、エイネス、テクノプロ・エンジニアリング社、 北明システム
ソフトウェア	コムシス情報システム、リコーITソリューションズ、フィーリスト、 NTTデータ北海道、アシスト北海道、アドウィック、 クワイティブ・コンサルタント、コンサルティング・エムアンドエス、 システナ、つうけんアドバンスシステムズ、テクノプロ・IT社、 日本システムコンサルタント、Funda、北海道日立システムズ
情報サービス	ギブリー、恵和ビジネス
インターネットサービス	ナイル、NDPマーケティング、クラウドワークス、 サイバーエージェント、ネクストビート
通信関連	NTT東日本一北海道、TACT、コスモネット
新聞	北海道新聞社
放送	NHK(日本放送協会)
映像制作	A-1 Pictures
出版	シグナル
広告	TAG、ディップ、デジタルホールディングス、フォームデザイン、 北日本広告社、SANIN、たきコーポレーション、 マーケティング・コミュニケーション・エルゴ、 リクルート北海道じゃらん、北海道アルバイト情報社、総合商研
物流	ケイラインロジスティクス、佐川グローバルロジスティクス、 ホームロジスティクス、日本貨物鉄道(JR貨物)、日本通運、 日本郵便
農協	きたそらち農業協同組合、そらち南農業協同組合、 ホクレン農業協同組合連合会、札幌市農業協同組合、 東神楽農業協同組合、道央農業協同組合
その他団体	札幌商工会議所
病院・診療所	医療法人 深仁会、手稲深仁会病院、 北海道厚生農業協同組合連合会
福祉・介護事業	さくらコミュニティサービス、マルベリー、マルベリー、 ユニバーサルスペース、社会福祉法人はーとふる、 ニチイホールディングス
会計事務所	税理士法人さくら総合会計、 税理士法人ベンチャーパートナーズ総合会計事務所
法律事務所	社会保険労務士法人北海道賃金労務研究所

公務員編

国家公務	行政：一般職	厚生労働省、財務省、防衛省
	国税専門官	国税専門官
	自衛官	航空自衛隊一般曹候補生
地方公務	都道府県	北海道職員(一般行政、警察行政) 札幌市役所(一般事務)、江別市役所、帯広市役所、 喜茂別町役場、津別町役場、当別町役場、別海町役場、 増毛町役場
	市町村	
	特殊・ 独立行政法人	国立大学法人北海道大学、国立大学法人等職員北海道区分
	消防	札幌市消防
	小・中・高校	岩見沢市立栗沢小学校、札幌市立新琴似北中学校、 北海道稚内高等学校

経営学部は、 公務員になる上で不利?



経営学部の学生の多くが民間企業への就職を希望するため、彼らの主たる就職先は民間企業が主となります。しかし、経営学部でも、就職先として国や都道府県庁、市町村を志望する学生は少なくなく、公務員として働いている卒業生もたくさんいます。

2022年度卒業生(過年度生含む)のうち、公務員として33名が4月から働いています。内訳は、国家公務員(一般職)5名、国税専門官1名、自衛隊1名、北海道庁6名、政令指定都市(札幌市)6名、道内市町村8名、札幌消防1名、国立大学法人2名、小中高3名です。

近年の公務員試験では、①一部の試験区分を除いて、**出題の仕方に多様化がみられること**、②学力試験の点数だけでなく、**面接がより重視されるようになってきていること**、③面接では「学生時代に力を入れたこと」といった、学生時代のことや、「それぞれの組織で働く意欲をしっかりと持っているか」、「上司や同僚、部下とともに協調して働けるか」、「市民ときちんとしたコミュニケーションを取ることができるか」といった**組織人としての資質が問われています**。また、地方公務員においては人物評価を重視する傾向もみられます。そのため、仕事やマネジメント、心理などについて学習する経営学部の学生が、より公務員試験に対応できるようになっているようです。

●道内市町村に対する就職実績(2003年度卒業生から)

旭川市、網走市、青森市、石狩市、岩見沢市、恵庭市、江別市、小樽市、帯広市、北広島市、北見市、釧路市、士別市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、名寄市、登別市、美幌市、深川市、三笠市、紋別市、稚内市、愛別町、足寄町、厚岸町、浦河町、音更町、神恵内村、喜茂別町、共和町、釧路町、黒松内町、訓子府町、標茶町、土幌町、斜里町、新得町、新十津川町、寿都町、鷹栖町、津別町、天塩町、当別町、当麻町、苫前町、豊浦町、平取町、別海町、北竜町、幌延町、幕別町、増毛町、真狩村、余市町

Uターン 就職の 可能性

上の「公務員編」でも説明したように、多くの市町村での採用実績を有しており、これら市町村への就職を果たすことで、地元へのUターン就職は可能となります。

また、経営学部では、信用金庫や信用組合といった地域の金融機関や農業協同組合に対して高い就職実績も有しており、これら企業および団体への就職によっても、Uターン就職を果たすことができます。一般に、**地域密着型の企業**の場合、それぞれの地域をよく知る**地元出身の学生**を採用しようという意欲は、より高くなる傾向があります。

●道内信用金庫、労働金庫、信用組合における採用実績(2006年度卒業生からの累積)

旭川信金、網走信金、江差信金、遠軽信金、渡島信金、帯広信金、北空知信金、北見信金、釧路信金、空知信金、伊達信金、道南うみ街信金、苫小牧信金、日高信金、北央信用組合、北星信金、北門信金、北海道信金、北海道労働金庫、室蘭信金、留萌信金、稚内信金



学生の 就職活動報告

コロナ禍においても、経営学部の多くの学生は就職活動を粛々と進めていました。ここでは、その活動記録の要点を4年生の皆さんに報告してもらいました。就職活動と一口に言っても多種多様な活動をしていることが分かるかと思います。



山田 理央

中村ゼミ

【入社企業】
地方公務員

- インターンシップ参加…0件
- 自己分析を始めた期間…3年生(9月)
- 資料請求…0件
- OB訪問…0件
- 会社説明会参加…0件
- 筆記試験受験…4~6月/7件
- 面接試験受験…5~7月/7件
- 内定…7~8月/3件
- 就活終了…7月頃
- 志望業界…公務員
- 受けた業界…公務員
- 志望業種…公務員(事務職)
- 就職活動費用…8万円程

エントリー企業の決め方

私は公務員を目指しており特定の地方自治体や、何をやりたいとは決めていませんでした。ですので、日程が被らない場所は受験料がかからないため積極的にエントリーしました。多くの場所を受験するメリットとして、実際に面接を受けることができる点があると思います。筆記試験は模試などで練習することが可能ですが、模擬面接では本番の緊張感を味わえません。仮に本命があったとしても、先に他の試験を受けて、どのくらい話す事ができるかなど、自分の能力を測っておいたほうが良いです。一方でデメリットとして、移動費がかさむ点や、1次試験の日程が別でも2次試験の日程が被ってしまうという点があります。特に2次試験で日程が被り、辞退しなければならぬ場合、相手側に迷惑がかかってしまったり、どちらを受けるべきか迷ってしまうため、しっかり考慮してエントリーするべきです。

参考対策

私は面接対策と受験先の自治体の研究に最も力を入れていました。最近の公務員試験は人物重視に舵を切っており、公務員試験の代わりにipsを取り入れている自治体が増えています。ですので面接が

非常に大事になってくると思われま。私は面接対策として自己分析を行い、またオンライン面接などで数回練習を行いました。そして実際に本番の面接を通じて声の大きさや表情などの細かな点を修正していきました。そうすると5件目ぐらいになると心に余裕が生まれ、予期せぬ質問にも冷静に対応できるようになりました。そしてもう一つ、受験先の自治体研究に力を入れていました。公務員の場合就職先が国や県、市といった自治体となります。それらをよく知っている事は非常に大事な事であると考えました。具体的に私は受験する自治体の特徴や市長の名前や政策、将来への課題などを調べてその対策についての自分の意見や課題に対してどのように対応すべきかを答えることができるよう練習しました。私の経験上、そのような事よりも私が今までやってきた事を中心に質問されたため、意味があったかと言われれば微妙ですが、それでもその自治体に興味を持つことができたためやって良かったと思います。

後輩へのアドバイス

私が就活を通じて感じた事は全てのことをギリギリではやらずに早め早めに行うことの重要性です。私自身早めに行うことを心がけていたのですが提出書類などを書くことは、意外に時間を取られてしまいます。書類をギリギリに書き上げると他の人に校正してもらうことができず、良い書類を作る事はできません。特にエントリーシートなどは他者に一度見せてから提出することが非常に大切であると思います。

何でも早めにやれば心にも余裕が生まれ受験する事が可能となります。何でも後回しにせず早めに行う事が就活を通じて私が感じたことです。あとは気持ちを強く持つ事です。就職活動頑張ってください!!応援しています!!!



阿部 理子

近藤ゼミ

【入社企業】
地方銀行

- インターンシップ参加…3年生(8~3月)/5社
- 自己分析を始めた時期…3年生(11月)
- 資料請求、プレエントリー…3年生(8~12月)/7社
- エントリー…9~3月/4社
- OB・OG訪問…0人
- 会社説明会参加…6~3月/約15社
- 筆記試験受験…12月/3社
- 面接試験受験…3月~5月/4社
- 内定…4~5月/2社
- 就活終了…4年生(5月)
- 志望業界…金融業界
- 受けた業界…金融業界
- 志望職種…融資
- 就職活動費用…5千円

面接でよく聞かれた質問とその対応

私が受けた地方銀行の面接では、家族に関すること(例えば家族の仕事、同居しているのか、家族は銀行についてどう思っているのか等)についてよく聞かれました。ご家族とよく話し合い、情報の把握や整理に努めると良いと思います。また、地方銀行の面接では会話形式での面接が多かったです。私の場合、面接練習で対策していたことはほとんど聞かれず、話し方や表情、会話のテンポ等、コミュニケーションや人柄を見られているように感じました。面接だからといって構え過ぎず、自分が考えていること、やりたいことを率直に伝えられるように準備しておく方が良いと思います。

いまの内定先を選んだ理由

主な決め手としては、私に対する関心度の高さです。私は道内の地方銀行と道外の地方銀行からそれぞれ内々定をいただきました。両行とも強く志望していた銀行だったのですが、決断するギリギリまで第一志望としていたのは道内の地方銀行でした。しかし、面接を通して、何百人もい



る就活生の中の1人としてではなく、私個人を見て必要としてくれたのが道外の地方銀行であると感じました。また、内々定をいただく前に札幌に勤務する行員さんを私の担当として紹介し、サポートして下さったことも決め手の一つとなり、最終的には第二志望の道外の地方銀行の内々定を受けることにしました。複数社から内定をいただいた場合は、志望順にかかわらず、それまでの就職活動を通じて各会社の何が良かったのか等を整理して、自分が納得のいく会社を選ぶと良いと思います。

後輩へのアドバイス

第一に、インターンシップや説明会では積極性が重要だと思います。インターンシップでリーダーを務めるといったのもアピールの一つであると思いますが、私は質疑応答がより重要だと思います。質疑応答は、もちろん会社の理解を深めるという目的もありますが、「私はあなたの企業に興味があります!」とアピールするのに打ってつけの場面です。私は内定を受けた銀行のイベントに参加するたびに色々な質問をしていました。エントリー自体遅めではあったのですが、質問の効果があったか早期選考に参加することができました。ぜひ参考してみてください。第二に、家族、友達、先生や先輩など相談できる存在が大切だと思います。就活をしていると、自分の考えややりたいことがうまく整理できず、自分自身がわからなくなる時があります。その時は、上手くまとまらなくとも相談相手に話してみると良いです。話しているうちに段々と悩みが解決されたり、就活のモチベーションアップにも繋がると思います。私は一緒に就活を頑張った友人を相談相手として、悩みを聞いたり聞いてもらったり、励まし合うことで就活を乗り切ることができました。漠然とした不安や悩みでいっぱいなのは、まず誰かに相談してみてください。応援しています!



村田 隼

大石ゼミ

【入社企業】
サンエイ牧場(株)

- インターンシップ参加…1か月ほど/7件
- 自己分析を始めた時期…2年生(7月頃)
- 資料請求、プレエントリー…3年生(10月)/15~25件ほど
- エントリー…3年生(1月~)/10件
- OB・OG訪問…0件
- 会社説明会参加…3年生(10月~)/約25件
- 筆記試験受験…3年生(1月)/5件
- 面接試験受験…3年生(2月~)/10件
- 内定…4年生(5月~)/3件
- 就活終了…4年生(7月)
- 志望業界…なし
- 受けた業界…小売業・IT業・鉄鋼業・農業・酪農
- 志望職種…営業職以外
- 就職活動費用…3万

履歴書・エントリーシートで工夫したこと

自己分析から得た自分の特性から「テーマ」のようなモノを決め、エントリーシートの内容が項目ごとでぶれないように意識して記入しました。また、記入後は家族や友人などに目を通してもらい、添削をしながら完成度を上げていきました。

自己分析のやり方

ノートを1冊用意し、今まで覚えている限りの学校生活やプライベートについて振り返る。当時の行動や選択の理由や人間関係、周りの環境から自分がどんな特性を持っているのかを分析する。

エントリー企業の決め方

漫画やテレビなど、日常生活上で気になった業種をインターネットで検索し、企業ホームページや企業のSNSを閲覧し、勤務地などから興味を持った企業へ訪問、または説明会に参加しました。その後、働きたいと感じた企業へエントリーしました。

いまの内定先を選んだ理由

私が最終的に牧場を選んだ理由は、ここでの働く環境が自分の人間性にあっているのではと感じたためです。企業説明会やその他イベントを通して、様々な企業の従業員の方と接し、そこから企業の環境や自身の働く姿を想像することができました。そこから、私は都会で生活する必要はないのではと感じ、比較的都会から離れた職業について調べ、再び企業イベント等

に参加しました。そこで、内定先の社長の方とお会いし、インターンに参加し、惹かれ牧場で働こうと決めました。

今だから話せる大失敗

自分が想像するよりも世の中には多くの職業があり、マイナビやリクルートのアプリ等にはない企業がたくさんあることをもっと早く知っていたら、他の選択肢もあったかもしれないと思います。

選考対策

本命の企業の面接の前に、できれば同じ業種のほかの企業の面接を経験し、面接の空気感を感じ、場慣れしておく、より自分の意見や考えを相手に伝えやすくなると思います。

今思えばこうしておけばよかったと思うこと

自分が受ける企業がどのテスト形式をとっているのかを、3年生の秋の段階で把握しておけばよかったと思います。

就活で一番大変だったこと

私は業種で受ける企業を絞っていませんでしたので、エントリーシートの志望理由などの項目をその都度、0から考える必要があったのがとても大変でした。

就活成功のために大切なこと

就職活動が人生のゴールではなく、これからの人生のスタート地点だと考えること。一生働くと考えないこと。自分が本当に求めているものは何なのかを理解した上で就活をすること。

後輩へのアドバイス

新卒として扱われる今の就職活動は大切なものではありませんが、私は希望の企業が必ずしも正解ではないと思います。社会に出れば、今まで想像することのできなかった情報や経験を得ることになり、そこから転職を選ぶことになるかもしれません。就職活動は自分が持てる力を最大限発揮させつつも、企業の人事の方や従業員と直接話することができる経験の場として、できれば楽しむくらいの心意気で挑んでもいいのではと思います。



学生の 就職活動報告



齊藤 友音

内藤ゼミ

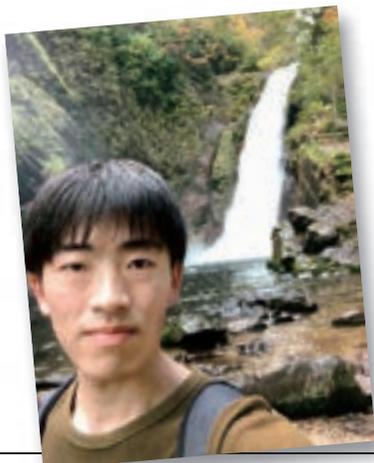
【入社企業】

文化シヤッター株式会社

- インターンシップ参加…3年生(6月～3年生2月)／約15社
- 自己分析を始めた時期…3年生(6月)
- 資料請求、プレエントリー…11月～6月／約80社
- エントリー…3月～6月／約55社
- OB・OG訪問…10月～4月／5人
- 会社説明会参加…8月～6月／約30社
- 筆記試験受験…3年生(4月)～4年生(6月)／約30社
- 面接試験受験…11月～6月／約35社
- 内定…3年生(12月)～4年生(5月)／4社
- 就活終了と考えた時期…4年生(6月)
- 志望業界…エンタメ、デベロッパ―業界
- 受けた業界…人材、エンタメ業界
- 志望職種…総合職
- 就職活動費用…約5万円

履歴書・エントリーシートで工夫したこと

面接で質問される材料を用意することを意識して作成しました。エントリーシートはもちろん、履歴書でも趣味の欄に「旅行」と記入するだけでなく、「〇〇に行って××してきました」と一言添えて、話のネタになるように工夫していました。また、初見の人や自分のことをあまり知らない人が読みやすい文章になるように、ゼミの先生だけではなく、知り合った社会人の方や先輩にも添削をお願いしました。



ONE CAREERという就活サービスで内定者のエントリーシートをレビューすることも行っていました。

自己分析のやり方

①自己分析の本を参考に様々な自己分析のワークに取り組む、②友人や先生、社会人の方に相談する、これら2つの方法で進めました。特に誰かに相談することは、1人で黙々と文章を考えても気づけないような点を知る機会になるので、とても有効でした。誰かに相談する上では、付き合いの長さで見方が変わるので、様々な親密度の方に相談していました。

エントリー企業の決め方

業界問わず、少しでも気に入った企業はエントリーしていました。学内外の合同説明会やスカウト機能のある就活サービスなどに積極的に参加し、インターネットや業界地図を普段見ているだけでは知らない企業を知る機会を意識的に設けていました。スカウト機能のある就活サービスでは、OfferBoxとMatcherがオススメです。MatcherはOB・OG訪問にも活用できます。また、逆求人型の就活イベントも知らない企業と出会う上で有効だと思います。

いまの内定先を選んだ理由

直感的に自分に合う企業と感じたからです。ゼミ活動で知り合いの社会人の方にインタビューを行う活動をしていたのですが、一緒に働く人の大切さを、インタビューを通して学びました。面接を通して、内定先の社員の方の人柄の良さを感じ、社会人として尊敬できる方と働ける企業であると思ったため選びました。

今だから話せる大失敗

東京で面接があった際に、提出資料の1つを北海道の自宅に忘れてきてしまったことです。原本が必要で、東京で印刷できるものでもなかったのが、会場で提出することができませんでした。準備と事前確認は怠らないようにしましょう(笑)

選考対策(1つか2つ程度)

面接対策は場数を踏むために、インターンシップに参加して、早期選考に案内された企業の面接は志望度問わず全て参加するようにしていました。面接会場への案内の仕方や面接官の態度は企業によって色々だったので、選考が本格化する前に場慣れできた点はよかったです。また、面接では面接官との会話が一方的にならないように、会話のキャッチボールが行われるように意識していました。具体的には、話しすぎないように心がけ、相手が質問する余地を常に残すことを意識してい

ました。塩梅は、就活指導していらっしゃる方との練習で指導していただいていたのでした。

今思えばこうしておけばよかったと思うこと

1年生や2年生のうちに、長期インターンシップに参加しておけばよかったと後悔しています。私は、Web上の情報や社会人から聞いたお話を基に、志望業界や職種を定めていましたが、実際働くイメージが湧かず、明確な志望動機を語る事ができませんでした。やはり気になる仕事は、学生生活の余裕のあるうちにインターンシップを通して経験しておいた方が、仕事へのイメージが具体的に、面接官への説得力が強くなると思います。何よりも、実際に仕事を体験した人と想像に止まっている人では熱意が変わってくると思うので、ぜひ積極的に長期インターンシップにもチャレンジしてみてください。

就活で一番大変だったこと

スケジュール管理です。エントリー企業数が多かったこともあり、多いときには3～4社の面接がある日もあったので、抜けがないように管理することが大変でした。就活サービスで提供されている就活用のスケジュール表を活用して、スケジュール管理は徹底していました。また、エントリー企業で優先順位を明確にして、時には選考を諦めることも大切にしていました。

就活成功のために大切なこと

「ご縁」を大切にすることだと思います。志望業界や企業にとらわれ過ぎず、偶然出会った企業の選考に参加してみたり、選考がうまくいかなくても自分には合わない企業だったと吹っ切れたりする心持ちが大切だと思います。行きたい企業に行くことだけを「成功」と考えない方が気楽に就活できると思います。私の場合は期限を定めて、「この月までに志望業界で内々定をいただければ、自分には向いていない仕事だから諦めよう」という心持ちでいました。

後輩へのアドバイス

就職活動は、SPIのようなテストやインターンシップのように、対策のタイミングで差が付くものが多くあります。ぜひ、早めの対策を心がけて後悔のない就職活動を送ってください。また、エントリーシートに書く内容や面接で質問される内容は、皆さんが日頃取り組んでいること、その中で考えていることです。勉強や部活、アルバイト、遊びまで、何事も真剣に取り組むことが、就職活動に直結すると思うので、ぜひ大学生生活の1日1日を大切に過ごしてください!



庄司 敦哉

大石ゼミ

[入社企業]

金融業（北海道銀行）

- インターンシップ総参加件数…2件
- エントリー…5～10件
- OB・OG訪問…0件
- 会社説明会参加総件数…5～10件
- 面接数…5件
- 内定数…2件
- 就職開始…3年生(1月)
- 就活終了…4年生(5月)
- 受けた業界…金融業、小売業、卸売

履歴書・エントリーシートで工夫したこと

よりたくさんの人に自分の文章を見てもらったことです。伝えたい想いやニュアンスというものが、初めて見た人全員にわかってもらえるよう年齢を問わず家族や後輩、アルバイト先の方などに見てもらい、自分の表現を煮詰めていきました。

面接でよく聞かれた質問とその対応

「他社との比較」や「自分の強みをどう企業に活かしていくのか」はよく聞かれました。その対応としては、業界全体を見たうえでその企業の立ち位置をよく知るこ

と、そして自分のことをよく理解することが大切だと思います。その企業の分析をしっかりと行うことは勿論のこと、業界の動きや他社分析を行い企業独自の強みを自分の言葉で話すことができると良いと思います。また自己分析などを通して自分が持っている「軸」というものを見つけられると最高です。

エントリー企業の決め方

自分のやりたいことと企業の業務内容や取り組みなどを照らし合わせて、働く姿が想像できたことやここで働きたいと感じた企業にエントリーしました。

今の内定先を選んだ理由

大好きな北海道のために働きたいと思ったからです。北海道をもっと元気にし、長く暮らしていける環境や今ある魅力の付加価値を高めていくことが大事だと思います。金融業として業界を問わず北海道の振興のために従事している方々が、挑戦することや成長し続けられる環境を整えていくことこそが北海道のためであり、私の考えていることでもあったのでこの企業を選びました。

就活で一番大変だったこと

会社説明会やエントリーシートの提出期限など予定が山積みになっていたこと

です。1日に説明会や提出期限・面接が重なることがあり、徹夜をして作業することもありました。大変でしたが、努力は報われると信じ頑張りました。

就活成功のために大切なこと、アドバイス

一喜一憂しないことが大切だと思います。面接で失敗してしまうことや内定をもらえなく焦ることもあると思います。就活こそ強気で自信满满に取り組み、失敗してしまったことは過去のことなので、気にせずとにかく前だけ見ることを大切に後悔しないように一生懸命頑張ってください。



宮下 真弥

古谷ゼミ

[入社企業]

株式会社温故知新

- インターンシップ参加…0件
- 自己分析を始めた時期…3年生(2月)
- プレエントリー…
3年生(3月)～4年生(7月末) / 30件
- エントリー…3月末～8月中旬 / 17件
- OB・OG訪問…0件
- 会社説明会参加…2～7月末 / 30件
- 筆記試験受験…
3月中旬～8月中旬 / 7件
- 面接試験受験…4～8月中旬
- 内定…8月 / 2件
- 就活終了…8月
- 志望業界…ホテル
- 受けた業界…ホテル、テーマパーク
- 就職活動費用…10万円

後輩へのアドバイス

私は、「『仕事』は人生を彩る一つの要素である」と考えています。これを言うと



みんなに変わっているといわれますが、私は就職活動が「楽しかった」です。自分と向き合えることのできる素敵な時間があったと思うし、こんなにも家族・友人以外の人が自分に興味を持ってくれる機会なんてなかなかないからだと思います。そして私は就職活動を通じて自分のことがもっと好きになれて、自信が持てるようになりました。社会人になるということは責任も生まれますが、それ以上に自分を表現していける土壌が増えることとなります。どうか皆さんにも、ただお金をもらって生きていくための『仕事』として考えるのではなく、人生を楽しく生きるための『仕事』をしてほしいと思います。就

職活動で不合格が続いたり、思うように話せないと自信を無くしていくことがあると思います。でもそれは、あなたが悪いのではなく、会社が悪いのではなく、ただ合わなかった。それだけです。どんな状況であっても自己分析から得た自分に自信を持ち、そして、自分を最大限に表現できる場所(=会社)を見つけて行ってほしいと思います。

就活成功のために大切なこと

日々、自己分析を行うことが最も大切だと感じました。就職活動が始まってすぐ自己分析しなさいと言われても、できない人がほとんどだと思います。日々の些細な出来事に対して自分はどう感じたか、なぜそう感じたか、自問自答することで、徐々に自分のことが見えてくると思います。これが、会社を選ぶ上で、今後の人生選択の中でとても大切なことだと思うし、就職活動を終えた今でも私は続けています。企業分析よりもまず、自己分析。そうすることで自分にマッチした企業に出会えると思います。

ISFJ 日本政策学生会議「分科会賞」受賞

2022年12月10・11日に東京都で開催された、ISFJ日本政策学生会議の政策フォーラムにおいて、経営学部4年の齊藤友音さん、佐藤大河さん、寶嶋響子さんが、分科会「地方創生」で発表した「カムイ政策～エゾシカの循環で、次世代に繋がる豊かな北海道の文化を創造する」が、分科会の中で最も優れた論文とプレゼンテーションを行った研究室に与えられる「分科会賞」を受賞しました。

※ISFJ日本政策学生会議は「学生の政策提言による望ましい社会の実現」を理念とする学生シンクタンクです。全国の学生が、様々な領域の専門家と議論を行い、政策提言論文を作成し、12月に行われる政策フォーラムでプレゼンを行います。(ISFJ日本政策学生会議HP: <http://www.isfj.net/>)



食肉処理施設への現地調査の様子

受賞論文の内容

内藤ゼミに所属する私たち3名は、増えすぎたエゾシカにより引き起こされる社会問題の解決を目指し、2020年3月に始めた調査研究の集大成として、12月に行われたISFJ政策フォーラムで「カムイ政策」を提言しました。この政策提言の概要についてご紹介させていただきます。

近年、北海道ではエゾシカの生息頭数が高水準で推移し続けています。特に農業被害額は40億円に達し、地方経済に深刻な打撃を与えています。このエゾシカによる被害を解決するために、エゾシカ対策を主体的に進めている北海道庁の役割に注目しました。現在、北海道庁は主に「捕獲」と「利用」の2つの観点から、エゾシカに関わる問題の解決を目指しています。しかし、

捕獲に予算を多く使う現状の政策では、十分なエゾシカによる被害減少を達成できていません。そこで、解決策として「利用」に着目し、食肉利用の増加が農業被害額の減少に有効であることを、統計分析、質的分析、定量分析で調べました。その結果、食肉利用の増加は、農業被害の減少に有効であることが示されました。また、食肉利用の推進を恒久的に行なうことを目指し、アイヌ民族の考え方を政策提言に取り入れました。アイヌ民族には、野生動物を害獣ではなく、大切な資源として、捕獲した後も大切に利用するという考え方があります。この考え方を基に考案したものが「次世代に繋がる豊かな北海道の食文化を創造する」というビジョンを掲げた「カムイ政策」です。カムイ政策では、食肉需要を創出し、エゾシカ肉に関わるビジネスが儲かるようにすることで、自発的なエゾシカの捕獲を促進すること、そして、農業被害をもたらさない適正なエゾシカの生態系を実現することを目指しています。この考えを基に、ブランド・ビジョンの設定やPR活動の実施など経営学観点を取り入れた具体的な政策提言を行いました。



受賞学生のコメント

大学生生活の集大成として取り組んできた「カムイ政策」が「分科会賞」を受賞することができ、3年間にわたるゼミ活動の結果が形として表れ、大変嬉しく思います。一方で、地方の課題解決を真剣に考える他大学の学生と交流すると、私たちでは考えもしなかったアプローチで課題解決を目指す政策提言論文ばかりで、自分たちの未熟さにも気づくことができました。今回「分科会賞」を受賞できたのは、ゼミでご指導くださった内藤教授をはじめとする日頃から熱心にご指導して下さる先生方のおかげです。また、論文執筆にあたり分析手法について懇切丁寧にご指導くださった経営学部の古谷教授、折に触れて経営学の重要な視点を教えてくださった伊藤教授、近藤教授、フードシステム論を教えてくださいくださった経済学部の早尻教授、エゾシカに関わる問題把握のための



右から
寶嶋響子さん
齊藤友音さん
佐藤大河さん

インタビューにご協力いただいた酪農学園大学の伊吾田宏正准教授、株式会社アイマトンの黒島俊也様のご協力のおかげで、この政策提言を完成させることができました。心より感謝を申し上げます。

内藤ゼミ4年齊藤友音、佐藤大河、寶嶋響子

商工会議所主催・学生論文コンテスト 「札幌の進むべき道を考える」優秀賞受賞

経営学部金ゼミに所属する4名の学生が、札幌商工会議所総合企画部が主催する学生論文コンテスト「札幌の進むべき道を考える」で優秀賞を受賞し、2022年10月4日に表彰式が行われました。

受賞論文を執筆したのは3年生の三枝健人さん、米地歩夢さん、水島悠杜さんと2年生の宮崎悠さんで、4名の書いた論文のタイトルは「札幌子育てコネクテション構想——潜在的待機児童0を目指して」です。

※ 札幌商工会議所が主催する学生論文コンテストであり、札幌が持続的に発展するための「札幌の進むべき道」について札幌市内の学生が持つ多様な視点からアイデアを募集し、札幌の未来を考えることを目的としています。

受賞論文の内容

本稿のテーマとして札幌市が抱える待機児童問題を改善するために「札幌子育てコネクテション」というサービスを提案しました。札幌市が行った調査では令和4年4月1日時点で希望通りの保育施設に入所できない児童数が648人いるにも関わらず、厚生労働省が定義した待機児童数は0人であることが課題として発見されたため、その課題を解決するための提案内容として以下の3つを挙げました。

1つ目は、駅前にある送迎保育ステーションに子どもを預けることで各保育園にバスで安全に送迎する「遠距離送迎事業」です。2つ目は、親が仕事の都合で時間通りに迎えに来られない場

合、駅前に設置した保育所での「延長保育事業」です。上記2つの支援によって定員割れを起こしている保育所にも子供を入学させられること、それによって待機児童である子どものネグレクトを減少させることにも繋がります。3つ目は、送迎バスによる輸送力を生かして民間企業が運営する習い事の教室への送迎や飲食店による食事の提供など「民間企業との提携事業」です。この支援によって母親が仕事であっても子どもに習い事をさせることや子どもに健康的な食事を摂らせることが出来るため母親の負担を軽減し、母親の社会進出にも繋がります。また、上記の提案によって就職を理由に道外転出する若い保育士への雇用創出や就職意欲はあるものの働き口が見つからない高齢者への再就職支援への貢献にも役に立つと考察しました。

受賞学生のコメント

今回、我々が執筆した論文では、ゼミ活動を通じて学んだCSV経営の観点から札幌市における潜在的待機児童解消を扱いました。結果として優秀賞を受賞致しました。これはひとえに指導教官である金先生のご指導の賜物だと一同大変感謝しております。今回の執筆において最も困難だった点は十分な時間がなかったことです。応募締め切り約1ヶ月前にコンテストへの参加を決め、事前調査から始め、論文を完成させたことはとてもハードでした。しかし、そんな不利な状況下であっても、オンラインツールを活用することで、すり合わせによるタイムロスを減らし、全員が能動的に動ける環境を作り執筆にあたりました。

また、ただ我々が思いついたアイデアを紹介するような論文を執筆するのではなく、具体的にそのアイデアが課題解決に貢献するのか経営学を学ぶ我々の視点から学術的な検討を盛り込むこと、まだ誰も認知していない札幌市の課題として不足



受賞者の三枝健人さん、水島悠杜さん、米地歩夢さん、宮崎悠さん

している部分や改善できる部分を発見し、独自の視点から論文を執筆すること、といった金先生のご指導が今回の論文執筆において心に残り、重要視した事でした。



※昨年度の受賞の様子は本誌「Passages」第37号でご覧になれます。

昨年度受賞の下田蓮さん、竹嶋康稀さん、細田友樹さんのコメント (金ゼミは2年連続受賞)

下田 蓮さん

コンテストに参加したことで、コロナ禍で大学生活を十分に過ごせなかったなかで実際にグループワークを経験し、人前で何度も発表することが就活でも経験値としていかせていけたと考えています。

竹嶋 康稀さん

特に最終審査の場のプレゼンテーションがとても良い経験だったと感じています。緊迫した雰囲気の中で、自分たちの考えを発表して、大事なことをしっかりと伝えることができたことが大きな自信となりました。後の就職活動などでもこの経験を活かすことができました。

細田 友樹さん

アイデアコンテストに参加したことはとても自身の成長に繋がったと思います。特に、発言力や協調性を養うことができ、それが就活において、自分の意見を述べる場面やグループディスカッションでの話し合いの場面で経験が活きました。

ビジネス実践力講座

本講義は、実際のビジネスにおけるリアルな課題を解決するために必要な知識を習得することを目指す授業です。特に学外から参加する社会人とともに学びを進める点がこの講義の特徴になっています。これにより、学生は社会人の視点からビジネスを見る力を養い、その上で課題を発見し解決していくための方略を学んでいきます。実際に社会人受講生が所属する企業の課題を持ち込んでもらい、それに対するリアルな解決策を構築していくというとても挑戦的なプログラムです。今年の講座では地域の企業5社から、実際に働いている社会人が受講生と参加し、学生たちとチームを組んで課題解決策の構築に取り組みました。

この授業では課題解決策を検討するために、経営学分野の専門的知見を活用することが求められます。この点では学生のみならず社会人受講生も全く同じ土壌で理論を学び、それを使うという応用力の習得を目指します。特に事業や商品の魅力を見極めるための知見を中心に学び、各社が抱える商材やコンテンツなどを材料にリアルな経営学理論を学ぶ機会となっていました。

▶ グループワーク

専門知識の習得が終われば、それを実際の課題や商品に当てはめて考え、どう使えるかを検討していきます。社会人と

グループワークの様子。社会人と学生が一つのチームになって解決策を議論



企業側担当者による自社課題の提示プレゼン

学生が一緒になったチームで侃々諤々の議論が行われ、限られたセッション数のなかでいかに解決力のあるアイデアを生み出すことができるか、真剣な取り組みが続きました。

▶ オンライン参加企業とネットでグループワーク

最終発表会では、参加企業の経営者などをゲストに迎え、自分たちが考えたアイデアを披露し、評価を得ました。各チームのアイデアは多種多様なものでしたが、学術的な知見を活用したものであるという点や、学生の視点が組み込まれた内容になっているという点から、これまで企業内で生み出されてきたものとは一味違う提案が出されているように見受けられました。



オンラインで参加する企業とはネットで繋いでグループワークを実施

北海学園大学経営学部(北海経営)では、
実践的な学びをつうじて学生のキャリアデザインをサポートするプログラムとして
「北海経営CDP(キャリアデザインプログラム)」を設置しています。
1年次から3年次にかけて複数科目が開講されており、
それぞれが多彩なゲストや独自の実践的プログラムが組み込まれた特徴的な内容となっています。
ここでは2022年度に開講された『ビジネス実践力講座』(第一学期)と『スタートアップ講座』を紹介します。



スタートアップ講座

スタートアップ講座は、学生自ら独自のビジネスアイデアを構築し、それを提案するというプログラムです。札幌市が推し進めるスタートアップビジネス創出推進の取り組み「Startup City Sapporo(SCS)」と連携しながら、学術的なメソドロジーをベースに置いた方法論でアカデミックなアイデア構築を行うことが目指されています。



ワークショップでは
学生同士で自分た
ちのアイデアをピ
ア・レビュー



▶ ゲストセッション

実際にスタートアップを実現した起業家をゲストに迎え、リアルなスタートアップがどのようなものか、またそのマインドがどのようなものかを直接感じ取るセッションです。学生からも多くの質問が寄せられ、刺激的な機会となりました。

SCS事務局
豊田氏による講演

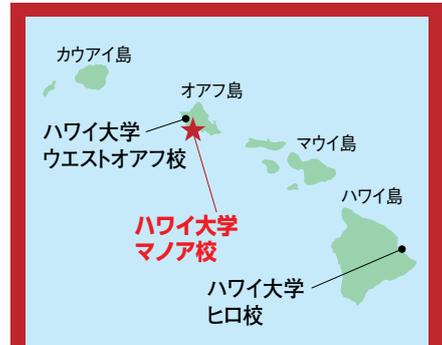


▶ 最終発表会

SCS事務局担当者のほか、数々のスタートアップに関わってきたD2ガレージ社長の佐々木氏をゲストに迎え、発表に対する講評を得ました。大学でスタートアップに関する授業を開講することはまれで、非常に先進的な取り組みではありましたが、実際に提出された学生からのアイデアはどれも挑戦的なもので、次世代型のビジネスを見通した生きた経営学を学ぶまたとない機会となりました。



日本とハワイの企業分析を題材として、英語力の育成だけでなく、経営学の専門知識の涵養、実務的なコミュニケーション能力の習得を目指したプログラムです。具体的には、①世界中の学生が集まる語学研修に参加し、多様な英語に触れる、②企業の比較分析をして、海外の企業文化に出会う、③企業の現場に足を運び、現地企業スタッフの前でプレゼンし、意見交換することで、実際に英語を使う経験をするといったことを行います。



▶プログラムの体系 海外総合実習は、第1学期の事前学習、夏休み中の実地研修、第2学期の事後学習の3つに分かれます。

事前学習(4月から7月) …実地研修での成果を向上させるための事前準備のフェーズ

1. 業界分析、企業分析とレポート作成(日本語)
2. レポートに基づいたプレゼンテーションの準備(英語)
3. 英語リスニング、スピーキング、ライティングのトレーニング

実地研修(9月上旬から3週間) …**ハワイ大学マノア校**
(アメリカ合衆国ハワイ州オアフ島)

事後学習(10月から11月) …実地研修の成果を確認し、次の目標に向け意識を高めるフェーズ

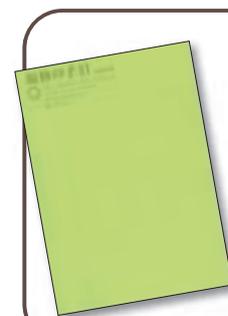
1. グループワークを通じた実地研修の成果の振り返り
2. プレゼンテーションやレポート作成による成果の確認

研修地：ハワイ州オアフ島

ハワイ大学マノア校は、ハワイ州オアフ島に位置します。オアフ島には州都のホノルル市があり、世界的なリゾート地として有名です。ワイキキビーチを中心に巨大なショッピングセンターがある観光地、ダイヤモンドヘッドやノースショアなどの豊かな自然、ピショップ博物館やパールハーバー博物館など歴史的な施設もあり、多くの見どころがある研修地です。

年間スケジュール

前年度	1学期	夏期休業	2学期
<ul style="list-style-type: none"> ・説明会(12月～翌1月) ・募集開始(説明会后) ・面接(2月) ・選考結果発表(3月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業分析 ・業界分析 ・レポート作成 ・企業訪問 ・プレゼン作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習期間 ・NICEプログラム(語学研修) ・現地企業訪問 ・英語プレゼン 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書作成 ・活動とりまとめ期間



2024年度への参加をご検討の場合は、『履修の手引き』等を参照の上、前年度12月の説明会にご参加ください。

*『履修の手引』(pp.52-53)に詳細



大川 陽聖

●所属ゼミ：内藤ゼミ
●出身高校：札幌清田 ●入学年度：2021年度

このプログラムは、事前学習ではハワイの主要産業である観光業について分析を行い、現地ではNICEプログラムでハワイの文化や英語を学んだり、企業訪問で実践的に英語を使ってプレゼンテーションを行ったりと、充実した内容でした。私たちの目的の一つは、JTBという企業について分析し学んだことから、私たちの考えを英語で提案し、報告書としてその成果をまとめることであったため、難しい壁に直面することが多々ありました。しかし、自ら考え、それを実行するを経験できたことで、「できなかった」といえる失敗すらも大きな財産と思えます。約3週間と短い留学期間でしたが、私たちはハワイで学びある濃密な時間を過ごすことができました。単に語学力の向上だけでなく、これからの大学生活、社会人生活で大事なことを学ぶことができた、とても有意義なプログラムであったと思います。

ハワイ大学マノア校

ハワイ大学の10あるキャンパスのなかで最も古く最大のキャンパスです。100を超える学部、大学院、専門職の学位をもち、運動競技が盛んでNCAA D1に所属しています。また特に、熱帯農業、熱帯医学、海洋学、天文学、電気工学、火山学、進化生物学、比較哲学、比較宗教学などに強みを持つ研究拠点として知られています。(マノア校ホームページより)



UNIVERSITY
of HAWAII®
MĀNOA

日本とハワイのビジネスの比較研究を行うため、事前学習ではまず日本の業界と企業の分析を行います。グループディスカッションを通して、取りまとめたレポートとプレゼン資料をもとに、ハワイ滞在中に現地企業を訪ね、英語でプレゼンとディスカッションを行います。

■ JTB北海道事業部様への企業調査訪問(6月)



今回の事前学習のテーマは、北海道とハワイの観光業についての比較研究。事前に文献等で業界、企業について情報をまとめ、JTB北海道事業部様を訪問、質問を投げかけました。こうした情報をまとめて調査レポートを手分けして書き上げました。

■ 事前学習スケジュール

4月 ・ オリエンテーション、英語課題開始

5月 ・ ハワイの地理、文化、産業の学習
・ 企業分析及び業界分析の方法
・ 企業レポートづくり
・ スライドづくり

6月 ・ 業界分析
・ 企業分析
・ JTB北海道事業部訪問

7月 ・ 企業レポート仕上げ
・ プレゼンテーション準備
・ ハワイ企業の研究
・ 異文化コミュニケーションワークショップ
・ 旅行会社主催オリエンテーション

8月 ・ 結団式



■ ウポポイ(7月)

企業訪問に加え、ウポポイで北海道の少数民族文化を学び、ハワイで現地企業に聴いていただくプレゼン資料を英語で作成しました。



小関 みなみ

- 所属ゼミ: 浦野ゼミ
- 出身高校: 札幌第一
- 入学年度: 2020年度

2022年度は、JTB北海道事業部様とJTBハワイ様のオフィスに訪問し、日本とハワイの観光業界の在り方を比較しました。JTB北海道事業部様への企業訪問では、旅行に来ていただくだけでなく、そこから別の観光地に足を運んでもらう「発着連携」や、OMO(Online Merges with Offline); オンラインとオフラインの融合、環境省と連携したSDGsやサステナビリティに沿った取り組みなど、日本の観光業界が重点を置いていることを学ぶことができました。また、北海道独自の取り組みとしては、観光での体験を学びに繋げる「アドベンチャートラベル」や、YOSAKOIソーラン祭りのチケット販売や宿泊プランなどがあり、北海道の観光戦略において「地域に入り込むこと」がとても大切にされていることを学ぶことができました。



田内 杏樹

- 所属ゼミ: 石嶋ゼミ
- 出身高校: 北海
- 入学年度: 2021年度

この有意義な企業訪問をもとに、JTBハワイ様に向けたプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションでは、ハワイと日本の環境問題と少数民族文化に着目し、北海道の観光に対して、観光としての魅力や楽しみを失わずに、その地の文化や伝統、環境に敬意を払うことの重要性を提案しました。環境問題は、世界的に有名な観光地であるハワイへの観光客がコロナ禍によって激減したことで、自然環境が改善されたことに注目しました。少数民族文化は、北海道のアイヌ文化についての学びを深めるため、アイヌ文化の復興・創造・発展を目的としたナショナルセンターである、ウポポイに行きました。何度も自分達で考え直して学びを深めたことで、観光やハワイ、北海道についての知識を得ただけでなく、自分達や社会のこれからについて十分に考えることができました。

ハワイ大学NICE プログラム

ハワイ大学では3週間のNICEプログラムに参加します。実践的なコミュニケーションに特化した内容で、現地学生との交流や文化学習、オフキャンパス活動等、様々な活動を通じて英語を使用します。



	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
1	August 29 12:30-4:20 Placement Testing & Welcome Orientation	12:30-4:20 English Class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Amasubaru	12:30-4:20 English Class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Amasubaru	 Kalaheo Farmers' Market (Optional 9 am - 11 am)
2	Off-campus educational activity with class	12:30-2:20 Hula Workshop  2:30-4:20 Hula Workshop	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Amasubaru	12:30-4:20 English Class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Amasubaru	 Pualuaka'iua Falls (Optional 9 am - 11 am)
3	Off-campus educational activity with class	12:30-4:20 English Class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Amasubaru	12:30-4:20 English Class	11:00-12:00 1-Hour Review/Conductation 4 students 	 Hahaione



堀川 真紅

- 所属ゼミ：内藤ゼミ
- 出身高校：学園札幌
- 入学年度：2021年度

今回私たちが通ったハワイ大学マノア校は、ハワイ州オアフ島の南部にある大学です。ハワイで最大かつ最も知名度の高い大学です。この大学には約18000人の学生が在籍しており、様々な国から留学生を受け入れています。大学内はとても広く、大学内の建物をすべて見て回るだけで1日が終わるのではないと思うほどの広さでした。大学内はただ広いだけでなく、体育館、図書館、キャンパスセンターや大学のショップなどたくさんの施設がありました。また、課題で話しかけた学生が後日また話しかけてくれて、絶景スポットや夜景を見に連れて行ってくれるということもありました。大学内の雰囲気がとても自由で、車やキックボードで登校している生徒もいました。先生方や現地の学生は親切だったので、とても気持ちよく過ごすことができました。



大屋 沙緒

- 所属ゼミ：内藤ゼミ
- 出身高校：北星女子
- 入学年度：2021年度

私たちはハワイ大学でNew Intensive Courses in English (NICE)という3週間の英語を学習するプログラムに参加しました。ここでは特にアウトプットを中心としてコミュニケーション能力を伸ばし、異文化理解を深めることを目的とした英語レッスンを受けました。NICEでは簡単なスピーキングテストを元に先生方がクラス分けをしてくれるので、自分に合ったレベルで英語を学ぶことができます。平日は毎日授業とアクティビティがあり、休み時間も含めて英語を話すというルールがあるので、英語力の向上に悩む必要はないと思います。英語を使う機会は溢れているのでそのチャンスをどのように活かすか本当に自分次第です。日本各地のいろんな場所から学生が集まっているので、他大学の学生から良い刺激をもらうきっかけにもなりました。3週間という短い期間で英語力を伸ばせるのだろうかと不安でしたが、話す機会が増えたことが英語力の向上につながり、充実したNICEプログラムを過ごすことができました。

実地研修のスケジュール(2022年度)

28-Aug	日本出国、ハワイ到着 [ホストファミリーと対面。それぞれの自宅へ]
28-Aug	ウェルカム・オリエンテーション、クラス分けテスト
30-Aug	授業
31-Aug	授業 インターチェンジ(ハワイ大学の学生と交流)
1-Sep	授業
2-Sep	授業 インターチェンジ(ハワイ大学の学生と交流)
3-Sep	休日
4-Sep	休日
5-Sep	オフキャンパス・アクティビティ [クラスのみならず学外に出て英語を使う活動]
6-Sep	授業
7-Sep	JTBハワイ様訪問、プレゼン発表授業
8-Sep	授業
9-Sep	授業 インターチェンジ(ハワイ大学の学生と交流)
10-Sep	フラ・ワークショップ [全クラス合同でフラダンスのワークショップ]
11-Sep	休日
12-Sep	オフキャンパス・アクティビティ [クラスのみならず学外に出て英語を使う活動]
13-Sep	授業
14-Sep	授業 インターチェンジ(ハワイ大学の学生と交流)
15-Sep	授業
16-Sep	グラデュエート・ランチョン 観光大使任命 [卒業式のランチパーティと各種表彰・スピーチ。全員に観光大使の称号が与えられました]
17-Sep	ホストファミリーとのお別れ。ハワイ出国
18-Sep	日本帰国



ハワイ大学のNICEプログラムでは、座学だけではなく、現地の大学生と会話をするインターチェンジや教室を飛び出して、オフキャンパス・アクティビティに出かける機会も用意されています。



小浜 揮

- 所属ゼミ：菅原秀ゼミ
- 出身高校：札幌稲雲
- 入学年度：2020年度

JTBハワイに企業訪問した際、日本で行った観光問題や企業研究の成果を英語でプレゼンしました。プレゼン資料を作るにあたり、まずは日本語に対応する英語に書き換えていくのですが、置き換え時に対応する英語が難解な単語になってしまう場合が多くありました。そこで私たちは難読な語句を極力減らし、代わりに発音やスピード、そして重要語句の強調を意識した『伝える』練習を繰り返しました。当日は緊張によって話が飛んでしまう人もいましたが、重要語句を意識することで無事伝える事ができました。



フラ・ダンスを体験するワークショップなどハワイの伝統文化について学ぶ機会も用意されています。踊り方だけではなく、フラの歴史や民族的な意味についても専門家の先生が教えてくれました。



鈴木 蘭

- 所属ゼミ：上田ゼミ
- 出身高校：札幌清田
- 入学年度：2020年度

ハワイ大学のNICEプログラムでフラの講習を受けました。フラの歴史を学んだ後、講師の歌と踊り、ひょうたんから作られるイブという打楽器の音色に合わせながらフラを踊りました。

NICEプログラムの最後にはホテルで卒業パーティーが行われました。豪華なバイキングを楽しんだ後、卒業証書を貰い無事皆で卒業することが出来ました。3週間という短い間でしたが、英語力の向上だけでなく異文化にも触れることができ、充実した時間を過ごすことができました。

滞在中の日常生活

タイムスケジュール

9:00 »朝活

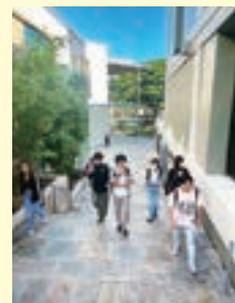
NICEプログラムの授業が午後にあったため、私たちは基本的に朝早い時間から活動していました。現地で有名な朝食をビーチで食べたり、観光スポットを巡ったりなどしていました。朝の時間を有効的に使うことで一日を充実した時間にすることができました。



12:30-16:20 »NICEプログラム



NICEプログラムの授業は通常、12時30分から16時20分まででした。授業ではハワイ大学の学生の方との交流を通して英語を学んだり、フラダンスを実際に体験し、ハワ



イの文化を学んだりすることもありました。また、通常の授業に加えて毎週月曜日にはアクティビティが行われていました。アクティビティでは美術館や水族館などクラスによっても様々ですが、現地の観光スポットに行き、与えられた課題をクラスメイトと協力し合ってクリアしていくというものでした。

16:20 »ホームステイ生活



ハワイ大学はホノルルの市街地に近かったため、放課後にショッピングをするなどしてから、それぞれのホームステイ先に帰りました。ホームステイ先では夕食の時間や門限、洗濯ができる曜日などいくつかのルールが決められていました。わからないことや要望はホストマザーに相談するなどしながら快適なホームステイ生活を送っていました。



休日・放課後の楽しみ

この2ページのレイアウトと文章を担当しました。

① ノースショア

ノースショアは、ハレイワの町を中心に名所がいくつもある場所です。その中でも”Sharks Cove”は、シュノーケリングの人気スポットです。ビーチで遊んだあとは、ハレイワのフリフリチキンとシェイプアイスでめしましょう!



② ワイケレ・アウトレット

ハワイ最大のアウトレットモールです。日本で買うより安い商品ばかりで、見ているだけでも楽しかったです。中心部よりかなり離れた場所にあり、バスで長い移動時間を要しました。休日に行くのがおすすめです。



③ アラモアナセンター

世界最大規模のショッピングモールです。写真は、楽天ラウンジでの一枚です。とっても広いので一日中楽しめます! ここで土産をまとめて買うのもいいかもしれません。



④ ワイキキビーチ

私たちの初めての遠出はワイキキビーチで、最終日もワイキキビーチの花火で締めくくりました。毎週金曜日は花火が打ち上げられ、多くの人が集まります。バレーコートなどもあって常に賑わっています。



⑥ カイルア

透明な海水と、シュガーパウダーのような白い砂浜を楽しめます。広い海で泳げて最高でしたが、人生で初めてクラゲに刺されました。現地ではよくあることなので、焦らず薬局に行けば大丈夫ですよ。



⑤ ダイヤモンドヘッド



朝5時に起きて登りに行き、その後学校に行きました。運動不足の私にはだいぶきつかったですが、頂上からの景色は圧巻です!常連と思われる現地の方はラフな服装で手ぶらで登っていて大変驚きました。

宮北 寿美

- 所属ゼミ: 村上ゼミ
- 出身高校: 札幌平岸
- 入学年度: 2021年度

二階堂 愛

- 所属ゼミ: 近藤ゼミ
- 出身高校: 北海高校
- 入学年度: 2021年度

新 | 任 | 教 | 員 | 紹 | 介 |

2023年4月、経営学部では新たに、社会心理学Ⅰ・Ⅱの中川裕美先生をお迎えいたしました。

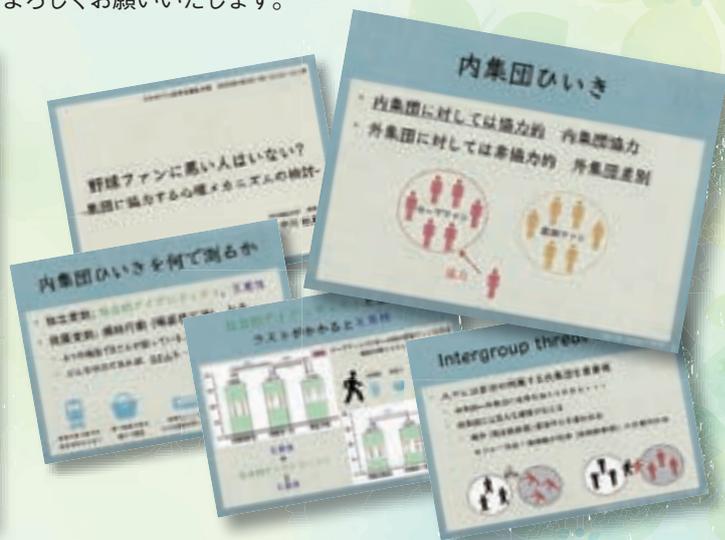
Y
u
m
i
N
a
k
a
g
a
w
a



中川 裕美 (ナカガワ・ユミ) 講師

● 広島修道大学大学院 人文科学研究科 心理学専攻 博士後期課程 修了

社会心理学が専門です。広島県出身ということで熱狂的なカープファンの行動に興味を持ち、研究を行ってきました。最近、スポーツ心理学者との共同研究も進めています。人は何かに熱中すると、個人でも集団でも驚くべきパワーを発揮します。学生の皆さんが社会心理学という学問に熱中できるような講義づくりに努めてまいります。「社会心理学についてもっと知りたい」という学生が1人でも増えてくれると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



中川ゼミ

演習Ⅰ (2024年度開講予定) / 演習Ⅱ : 2名

ゼミコンパ → ゼミ生の企画に
ゼミ合宿 → お任せしています

中川 裕美 講師 [担当科目] 社会心理学

社会集団の協力行動 スポーツファンについて研究します!

本ゼミでは、集団関係を主なテーマとして質問紙調査や行動実験を行ってまいります。もちろんそれ以外にも検討したいテーマがあれば、一緒に研究を進めていきたいと考えています。ゼミの時間を通して調査や実験の手続きを丁寧に説

明しますので、コツコツと頑張っていきましょう。社会心理学のみならず、スポーツ心理学に興味がある人も大歓迎です。また、各心理学会が主催する学部生向けの企画も随時紹介していきますので、積極的に参加してみてください。



ゼミ生による
ゼミ紹介



山本 咲来

● 出身高校: 市立札幌旭丘
● 入学年次: 2021年度

中川ゼミは、今年度からの新しいゼミとして始まりました。私たちが興味を持っているテーマは、人はなぜ騙されてしまうのか、恋愛関係の捉え方には男女で違いがあるのかなどです。具体的な検討方法はこれから決めていきますが、どういう結果が出るのか、

今からとてもワクワクしています。日本心理学会若手の会主催の「学部生・高校生プレゼンバトル (心理学に関する研究テーマを4分間で紹介)」にも挑戦する予定です。少数のゼミであることを活かして、先生とマンツーマンで頑張っていきたいと思います。



教員の研究紹介【科研費助成を受けている研究】

大学教員は、講義だけでなく、自身の研究を行っています。こうした研究活動によって、新しい理論・知見が発見され、これらの理論・知見を踏まえた講義が展開されることとなります。また、研究とは、“学問をする”ということでもあるので、研究活動それ自体が学生に対して学問に臨む姿勢を伝えることにもなります。

今号では、外部資金である科研費助成を受けている **中村 暁子先生の研究** を紹介します。



科研費とは

全国の大学や研究機関においては、様々な研究活動が行われています。科研費（科学研究費補助金／学術研究助成基金助成金）はこうした研究活動に必要な資金を研究者に助成する仕組みの一つで、人文学・社会科学から自然科学までの全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる独創的・先駆的な「学術研究」を対象としています。

科研費の採択率

平均
27.4%

申請をした研究テーマが、全て採択されるわけではありません。毎年多くの研究者が科研費助成の申請を行います。5年間の平均採択率は平均27.4%（注）となっています。

基盤研究 (A・B・C)	一人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究 (期間3～5年間、応募総額によりA・B・Cに区分) (A)2,000万円以上5,000万円以下 (B)500万円以上2,000万円以下 (C)500万円以下
挑戦的研究 (開拓・萌芽)	一人又は複数の研究者で組織する研究計画であって、斬新な発想に基づき、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し、飛躍的に発展する潜在性を有する研究計画 なお、(萌芽)については、探索的性質の強い、あるいは芽生え期の研究計画も対象とする (開拓)期間3～6年間、500万円以上 2,000万円以下 (萌芽)期間2～3年間、500万円以下
若手研究	博士の学位取得後8年未満の研究者が1人で行う研究。 期間2～5年間、500万円以下

経営学部がこれまで獲得した科研費の総額

総額1億4000万円を獲得

経営学部開設以来、総41件の研究課題で、経営学部教員が研究代表者となって総額1億4917万円の助成を受けています。また、他大学の教員が代表者となっている研究課題に、研究分担者として参画している場合もあります。

(注)「科学研究費」の応募件数、採択件数、採択率の推移 (https://www.jsps.go.jp/file/storage/grants/j-grantsinaid/27_kdata/data/r04/2-1_r4.pdf) の採択率に基づく



中村 暁子 講師

- 課題番号: 23H00851
- 種別: 基盤研究(B) (一般)
- 期間: 5年
- 主たる担当科目: 経営組織/組織文化
- 交付予定額 (直接経費: 8,600千円)

研究課題

ワインスタートアップの経営資源獲得戦略

の栽培だけでなく、醸造して瓶詰めを行い、レストラン経営を行うなどの販売活動にも携わるなど、6次産業化が進む分野である。それほどまでにワイナリーを設立して、ビジネス化し、それを軌道に乗せていくには事業に関する綿密な構想と幅広い知識、経験が必要となる。さらに土地、苗、醸造設備、人脈など多くの経営資源を必要とする。もちろんこれらの経営資源を整えなければビジネスを始めることも継続していくことも難しい。それにもかかわらず、これらの資源を獲得することができるか否かは、事業者本人の意向や行動力の及ばない地域コミュニティとの関わりなどの外部環境に頼る部分が多く、この点が新規参入者の障壁となっている。

そこで本研究では、①新規参入者が直面する新規参入障壁の可視化、②地域コミュニティへの参入プロセスの解明、③地域コミュニティとの相互作用のプロセスの解明、④新規参入者が独自に築いたコミュニティでの相互作用のプロセスの解明、⑤相互作用を通じた新規参入者の現実の構成の理解とその活用の解釈を行う。また研究により得られた成果を今後の新規事業参入者が直面する参入障壁を取り除く手立てとして活用できるよう、学術・実践の両面への貢献を目指す。

収穫期を迎えた葡萄
(研究協力ワイナリー
Aさんの畑)



1. 研究の背景

本研究では、新規事業参入者（経営資源を持たざる者）がコミュニティの参加を通して、どのように経営資源を獲得したり、獲得した資源を動員したりしながらビジネスを成立させていくのか、そのプロセスを人々の語りから分析する。

昨今、「クラフト」を冠した地域産業振興施策が増加傾向にある。特に北海道においては、ワイン醸造用の葡萄の育成に適した気候へと変動する過程にあり、「北海道ワイン」の新たなワイナリーの設立が進む。しかしワイナリー経営は葡萄



冬の園場 (研究協力ワイナリーBさんの畑)

2. 現在までの検討結果と今後の課題

これまで実施した新規参入者向けのヒアリング調査の結果、創業時に経営資源を獲得するため、いかにコミュニティとの相互作用が重要であるかが理解された。

例えば新規参入者が農地を購入しようとして一般的な不動産屋に掛け合っても農地を購入することはできない。農地取得を目指す地域の行政や農業委員会との連携、やりとりが必要となる。運が良ければタイミング良く離農する農家から直接購入することもできるが、そういった情報は地域コミュニティとの関わりの中からはか手に入れることができない。一方で新規参入者も農地が手に入ればどのような条件の土地でも良いというわけではない。土壌の性質や日照時間、方角など自分のこだわりのあるワインの製造を目指して条件を譲歩することはない。

今後の研究においては研究チームのメンバーがコミュニティの中に入り、コミュニティの中での相互作用捉える活動と観察、聞き取りを行い、先述した学術的問いに基づいた研究課題を進めていく予定である。

教員研究業績一覧

[2022年度]

*教員からの報告に基づく



*北海道学術情報リポジトリ(HOKUGA)

<http://hokuga.hgu.jp/dspace/>

このサイトでは経営論集など北海道学術大学で作成された、
教員による各種学術情報を広く公開致しています。

著書

●伊藤 友章／浅村 亮彦／柴田 崇／佐藤 大輔／
関 哲人／庄司 樹古／田中 勝則／
菅原 秀幸／増地 あゆみ／今野 喜文／菅原 浩信／浦野 研

・新しい時代を生きるための実践力とアクティブ・ラーニング(共著)

●伊藤 友章／今野 喜文／金 倫廷／中村 暁子

・キーワードからみる経営戦略ハンドブック(共著)／同文館出版

●春日 賢

・ドラッカー研究 ―思索の展開と焦点―／文眞堂

●中村 暁子

・組織のメタファー(共著)／文眞堂
・組織論レビューⅢ 組織の中の個人と集団(共著)／白桃書房
・経営組織論のフロンティア(共著)／文眞堂



学内論集 (北海道学術大学発行)

●今村 聡

・独立した原価計算の必要性―ドイツ語圏における内部会計制度と外部会計制度の関係について―／経営論集第20巻第2・3合併号

●春日 賢

・経営管理者としてのあり方 ―「マネジメントの実践」研究(6)／経営論集第20巻第1号
・マネジメントが担う責任 ―「マネジメントの実践」研究(7・完)／経営論集第20巻第2・3合併号
・ドラッカー―経営学の基底的要因―マネジメントの根源にあるもの／経営論集第20巻第2・3合併号
・成果実現のための意思決定 ―「成果をめざす経営」研究(1)／経営論集第20巻第4号

●進藤 将敏

・非標準型の描画が創造性に及ぼす効果／経営論集第20巻第1号

●関谷 浩行

・地方公営企業の組織間連携に関する ―考察(1)：過疎の現況と組織間連携の類型／経営論集第20巻第4号

●中村 暁子

・社会的関係性とワーク・キャリア ―ワーク・キャリア研究に向けた社会構成主義の視座の検討―／経営論集第20巻第1号
・社会的ネットワークとワーク・キャリア ―関連概念および既存研究の整理と検討―／経営論集第20巻第4号



科学研究費助成事業 (科学研究費補助金・学術研究助成基金助成金)

注)2023年度採択分も含む

●浅村 亮彦

基盤研究(C)分担者 ・深い学びを保障する学習指導に必要なメタ認知の解明とその養成プログラムの開発

●浦野 研

基盤研究(B)分担者 ・小学校英語教育に関するエビデンス生成のためのアウトカム指標の開発・検証と公開
基盤研究(B)分担者 ・成果変数の規格化による英語教育研究の体系化と政策的エビデンスの創出
基盤研究(B)分担者 ・英語運用能力を高める統合型DDLプラットフォームの開発とその最適化

●金 倫廷

基盤研究(C)代表者 ・ミクロ的基礎付けによる制度維持の新しい理論枠組みの探究
基盤研究(C)分担者 ・中間持株会社の生起メカニズムの解明:理論的・実証的研究

●近藤 弘毅

基盤研究(C)代表者 ・地場産地における産地内競争と産地の長期動態との関連性に関する定量分析

●進藤 将敏

若手研究代表者 ・幼児期の非標準型描画活動が実行機能の発達に及ぼす影響 ―保育現場への支援に向けて―

認定学会誌掲載者論文 (国内外)

- **青木 千加子** ・英語ライティング授業における協調学習—個人認知とグループ認知の関係性を探る—
『Research bulletin of English Teaching』, No19, 2023年3月.
- **田中 勝則** ・Online-gaming and mental health: Loot boxes and in-game purchases are related to problematic online gaming and depression in adolescents./Current Psychology, May 2022.
- **村上 始** ・コロナ禍における規範的意思決定についての研究—状況依存的焦点モデルとその推定法に関する検討及びその適用—
日本感性工学会論文誌, 22巻1号

学会発表 (国内外)

- **青木 千加子** ・英語ライティング授業における協調学習/外国語教育メディア学会(LET)/外国語教育メディア学会(LET)
- **上田 雅幸** ・Excel ソルバーを活用した実務担当者向け意思決定の教育/日本生産管理学会
- **大石 雅也** ・ジョブ型雇用に関する—考察—DX企業F社を事例として—/九州経済学会
- **春日 賢** ・ドラッカーと企業—企業観の変遷をめぐって—/経営学史学会
- **金 倫廷** (他計3件)
・関係アイデンティフィケーションの先行要因に関する実証研究/日本経営学会
・Exploring the role of history in the institutional maintenance process: Case of the Godzilla movie in Japan/BAM Conference 2022, British Academ of Mangement
- **進藤 将敏** ・幼児における自己・他者描画と感情認知および感情制御の関連/日本発達心理学会
- **菅原 浩信** ・道南いさりび鉄道の利用促進に向けた課題/実践経営学会
- **関谷 浩行** ・財務指標に及ぼすCSRの実証研究/日本管理会計学会
- **田中 勝則** ・自主企画シンポジウム ゲーマーのこころを理解するための心理学研究アップデート esportsの心理学②/日本心理学会
- **中村 暁子** (他計4件)
・社会的関係性とワーク・キャリア/日本経営学会
・“Japanese Challenge in the Gender Studies in Organization and Business”/Japanese Standing Conference on Organizational Symbolism
- **村上 始** (他計8件)
・カルバック・ライブラー情報量を用いた流行過程の説明/日本消費者行動研究学会
・Multiattribute Regret: Theory and Experimental Study/Foundations of Utility and Risk conference

北海学園学術研究助成

- **内藤 永** ・即時レスポンスを高める「9マス英会話」の教材開発(一般研究)
- **増地 あゆみ** ・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のリスクに対する認知と感染予防行動(一般研究)

- **菅原 浩信** 基盤研究(C)代表者 ・ふれあいサロンの継続的な運営に求められる参加者の満足度の向上
- **関谷 浩行** 若手研究代表者 基盤研究(C)代表者 ・過疎地域の地方公営企業における組織間連携に関する研究
・相対的業績評価を中軸とした地方公営企業の情報開示と情報利用に関する研究
- **田中 勝則** 基盤研究(C)代表者 基盤研究(C)分担者 ・青年期のゲーム障害予防に向けた標準データ収集および教育プログラム開発と効果検証
・発達段階を踏まえた子どもの過度なゲーム使用を改善する親子関係の解明
- **内藤 永** 基盤研究(C)代表者 ・日本人が苦手とする即時応答力を磨く『9マス英会話』の有効性を巡る実証的研究
- **中村 暁子** 若手研究代表者 基盤研究(B)分担者 ・自社外の人的ネットワークが女性従業員の垂直的キャリア形成意欲にもたらす影響
・ワインスタートアップの経営資源獲得戦略
- **村上 始** 若手研究代表者 ・消費者の購買意思決定過程における視線パターンに基づく心理状態の推定に関する研究

経営学部教員・職員一覧 [2023年度]

教員

[担当科目の属性]

- 組…組織・マネジメント
- 戦…戦略マーケティング
- 会…会計・ファイナンス
- 情…情報
- 心…心理
- 英…英語
- 体…体育

- ① 主な担当科目
- ② 研究テーマ
- ③ 在学生・保護者に向けて



春日 賢 Satoshi Kasuga

- ① 経営学説史／現代マネジメント理論
- ② 企業社会の特質と展開、マネジメントの社会的あり方に関する研究
- ③ 経営学でもっとも重要なのは、諸「知識」を単なるスキルで終わらせず、総合・応用して自分なりの「知恵」にすることです。未来を見据え、日々活かしていきたいでしょう。



近藤 弘毅 Hiroki Kondo

- ① 経営史／経営システム
- ② 地域企業の独自能力の開発、進化論的パースペクティブ
- ③ 経営学は、企業や組織という人間が生きて最も長く付き合う仕組みについて学ぶ学問です。経営学を学ぶことで人生の大きな部分を良くすることができるはずですよ。



佐藤 大輔 Daisuke Sato

- ① 経営管理Ⅱ,Ⅲ
- ② 組織における創造性に関する研究
- ③ 学生のみなさんには、大学生生活で「勉強」とは異なる「研究」を知り、常識を超えタブーを覆す力強い社会人になってほしいと思います。



菅原 秀幸 Hideyuki Sugawara

- ① 国際経営／グローバル・ビジネス
- ② 途上国貧困層の課題をビジネスで解決するアプローチを研究。
- ③ グローバル時代と言われる今日、世界を視野にいて、共に脳みそに汗をかきましょう。



菅原 浩信 Hironobu Sugawara

- ① 非営利事業論／公共経営論
- ② 民間非営利組織や公企業のマネジメント、地域活性化に向けたビジネス、コミュニティカフェや地域サロンのマネジメント、まちづくり組織や地域プラットフォームのマネジメント
- ③ ただ「覚える」ことではなく、「調べる」「考える」「まとめる」「伝える」ことを重視し、「卒業してから役に立つ」教育を続けていくつもりです。



中村 暁子 Tokiko Nakamura

- ① 経営組織／組織文化
- ② 組織とジェンダーに関する研究
- ③ 学生の皆さんが学問をすることの楽しさを感じていただけるよう、お手伝いをさせていただきます。好奇心を持ち、目の前で起きている様々な現象に対して感じる疑問を、一緒に探究していきたいでしょう。



伊藤 友章 Tomoaki Ito

- ① マーケティング／マーケティング戦略
- ② 競争優位の説明モデルの探究
- ③ 主体的に学ぶということの意味を考えていきたいと思います。4年間の学びを充実したものにしていくには、最後はやはり学生さん自身がその気になれるかどうかにかかっています。



今野 喜文 Yoshifumi Konno

- ① ベンチャー経営／経営戦略Ⅱ,Ⅲ
- ② イノベーション ベンチャー・中小企業
- ③ 学生にとって、楽しく、わかりやすい講義を心がけています。宜しくお願い申し上げます。



下村 直樹 Naoki Shimomura

- ① マーケティング・コミュニケーション／広告論
- ② 広告戦略、および、広告効果に関する実証分析
- ③ 4年間という限られた時間ですが、生きていく中で無駄ではなかったと後から思えるよう、有効に使ってほしいと思います。



金 倫廷 Yunjeong Kim

- ① 企業行動／日本企業論
- ② 組織アイデンティティとアイデンティフィケーションに関する研究
- ③ 経営学部の教員として、学生のみなさんが常に問題意識をもって多様な視点から「物事を自ら考え、それを他人に伝え、行動すること」の一助となるよう努めていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



村上 始 Hajime Murakami

- ① 消費者行動／マーケティングリサーチ
- ② 数理モデルを用いた意思決定研究
- ③ 普段のお買い物など、日常生活との関わりが深いテーマですので、授業では、身の回りの出来事を取りあげて、学問を身近に感じ、興味を持ってもらえるようにできればと思っています。



赤石 篤紀 Atsunori Akaishi

- ① ファイナンス／コーポレート・ファイナンス
- ② 新興企業の財務構造
- ③ 授業や演習での学びを通じて、将来、より多くの判断材料、より多くの選択肢をもてるようになってもらいたいと考えています。



今村 聡 Satoshi Imamura

- ① 原価計算／工業簿記
- ② 短期損益計算論
- ③ 大学生生活を満喫していただいて良いのですが、やはり勉強を忘れないうでください。



庄司 樹古 Tatsuhisa Shoji

- ① 簿記Ⅱ,Ⅲ
- ② 会計基準の基礎概念に関する研究
- ③ 武者小路実篤の言葉「もう一步。いかなる時も自分は思う。もう一步。今が一番大事なことだ。もう一步。」学生時代における「もう一步」を共に歩みましょう。



関谷 浩行 Hiroyuki Sekiya

- ① 管理会計／マネジメント・コントロール
- ② 公営企業の管理会計研究
- ③ 経営学はそもそも学際的(いくつもの異なる学問分野にまたがった)な学問です。何でも結構です。在学中に好きな専門分野に出会ってください。



高木 裕之 Hiroyuki Takagi

- ① 財務会計Ⅱ,Ⅲ
- ② 資本市場の国際化に向けた企業会計制度の展開について
- ③ 社会に出てからはなかなかまとまった時間がとれません。また、自らの可能性を高め、広めることができるのは今。努力を惜しまずに自ら山を築いて登ってください。



天笠 道裕 Michihiro Amagasa

- ① 経営情報／システム戦略
- ② 経営情報システムの設計と開発
- ③ 人生においては、様々な事柄が生じると思われます。それらと正面から対峙するにあたっては人間力が重要となります。これらを焦らず丁寧に一緒に醸成しましょう。



上田 雅幸 Masayuki Ueda

- ① 情報処理／情報科学
- ② “サービス”としてみた意思決定支援に関する研究
- ③ 大学は、様々なことについて学ぶことができる場です。現在関心を持っていることだけでなく、いろんなことに興味を持って取り組んでみてください。



情

関 哲人 Norihito Seki

① 経営統計学概論I,II / 情報システム、データベース
② 組織における情報システム活用の実態調査
③ 統計学などの情報の科目を担当しております。学んだことを自分自身にどう役に立てていくかを、学生に意識してもらおうことを、心掛けております。



情

福永 厚 Atsushi Fukunaga

① 経営科学 / オペレーションズ・リサーチ
② 組織における情報コミュニケーションとマルチメディア技術の活用
③ ネット社会は危険に満ち溢れています。不審なメールは開かない、不意な発言はしない、セキュリティ対策を万全にするなどして被害にあわないようにしましょう。



心

浅村 亮彦 Akihiko Asamura

① 教育心理学I,II
② 空間の理解・記憶過程に関する認知心理学的研究
③ 教職課程担当教員として、教員免許取得を目指す全学の学生を指導しています。教職への道は大変ですが、その夢をサポートできるような指導を心がけています。



心

佐藤 淳 Jun Sato

① 学習心理学 / 問題解決の心理学
② 抽象的知識の獲得とその使用に関する心理学的研究
③ 大学ではぜひ「学問」をしましょう。私たちは、次代の担い手たる皆さんに、持てるかぎりの「知識」と「文化」を提供します。もれなく受け取ってください。



心

鈴木 修司 Syuji Suzuki

① 行動科学 / 行動意思決定論
② 意思決定に関する比較心理学的研究
③ こんにちは、経営学部です。高校までとは違う勉強をしたい人、自分の力を伸ばしたいと思っている人、北海道以外にも興味のある人。そんな人を探しています。



心

田村 卓哉 Takuya Tamura

① 心的情報処理論 / 適応の心理学
② 健常者および障がい者の認知機能に関する情報処理心理学的研究
③ 基礎から応用まで、幅広く心理学を学べる珍しい経営学部です。心理専門職とは違う形で、心理学の素養を持った皆さんが実社会で活躍されることを期待しています。



心

増地 あゆみ Ayumi Masuchi

① 組織心理学 / チームの心理学
② リスク認知と意思決定に関する心理学的研究
③ 新しく何かを始めるのに遅すぎることはないと思います。社会の動きに目を向けながら、考えるだけではなく、是非、具体的な行動に移してほしいです。



心

進藤 将敏 Masatoshi Shindo

① 認知心理学 / 生涯発達心理学
② 幼児期における描画発達と認知機能の関連
③ 授業では乳幼児期から高齢期まで幅広い対象の心理について、初学者でも分かりやすいように解説しています。心理学の知識を増やして人生をより豊かにしましょう。



心

田中 勝則 Masanori Tanaka

① 人間関係論
② 心身の健康の維持・増進・回復のための臨床心理学的研究
③ できない理由よりも、「どうすればできるかな?」と前向きに物事を考えられる人材の育成に努めていければと考えています。全学の学生相談のカウンセラーも担当しています。



心

中川 裕美 Yumi Nakagawa

① 社会心理学I・II
② 社会集団の協力行動に関する研究
③ 大学生生活で学んだ知識が「いつ役立つか」には個人差があります。卒業後数年、数十年先かもしません。その時がくるまで皆さんの心に残る知識をお伝えしたいと思います。



英

青木 千加子 Chikako Aoki

① オーラルコミュニケーション
② インタラクションと言語習得との関連性
③ 学生のみなさんの健やかな学生生活と学業の充実を支援していきたいと思っています。



英

石井 晴子 Haruko Ishii

① 総合実践英語
② 海外への派遣を伴う国際交流・教育プログラムの教育的効果検証
③ 学生時代に様々な冒険、経験をして自分の限界を広げておくのはとても重要なことです。異なった地域、国、価値観にどんどん触れて強く、やかなる人に成長して欲しいです。



英

浦野 研 Ken Urano

① 総合実践英語
② 二言語習得。特に大人と子どもの持つ言語能力の相違点の解明
③ 経営学部の総合実践英語・ビジネス英語科目は仕事も含め日常生活の中で英語を使えるようになることを目指しています。



英

内藤 永 Hisashi Naito

① 総合実践英語
② 職場で使う英語の言語学的特徴 (English for specific purposes)
③ 英語を使って仕事をすることは珍しい時代となりました。学生に海外の仕事の現場を体験させ、使える英語を習得させること、それが教育と研究のテーマです。



英

マツネ・マーク Mark Matsune

① 総合実践英語
② CALLソフトウェアの実践と評価および言語学習について
③ 本学部の「総合実践英語」では、あらゆる授業で必要とされている「コンピューターを利用した学習」を取り入れ、より多いものにする工夫をしています。



体

伊熊 克己 Katsumi Ikuma

① 体育実技
② ライフスタイルと健康に関する研究
③ 日頃、私はライフスタイル(生活習慣)と健康の関わりについての調査研究をしています。健康生活を維持するために望ましい生活習慣を継続していきましょう。



体

田中 昭憲 Akinori Tanaka

① 体育実技
② 思春期の子ども達の発達能力について
③ 活動的な生活を送ることは、心身の健康にとっても重要です。体育実技、健康とスポーツの科学I・II(講義)を通じて、身体活動の正しい知識と技能を身につけましょう。



体

吉田 充 Makoto Yoshida

① 体育実技
② 資格アライメントとスポーツパフォーマンスの関係、スノーボード指導法、および野活動経験による心理的効果、メンタルトレーニングの効果
③ 卒業時に、「この4年間の積み重ねが生きている」と自信を持って言えるよう、新たなステージで一層がんばりましょう。

職員



事務長

石木田 忠義 Tadayoshi Ishikida

⑤(経)験値はRPGだけではなく、現実社会で働く上でも重要なポイントです。経営学部の実践科目で経験値UPを目指してください。



係長

滝本 広太 Kota Takimoto

⑤ Impressed student life! 様々な経験を積んで、素敵な4年間を送ってください!



主任

辻見 祐太 Yuta Tsujimi

⑤ 語、経営学、IT、心理と、この学部では総合的に「ビジネス」を学べます。これからは生きる武器を身に着け、社会に飛び立とう!



書記

三浦 あいり Airi Miura

⑤ ま、学生だからこそ味わえる学びの楽しさを大事にしてください! その学びのサポートを経営学部事務室が精いっぱいさせていただきます。



書記

藤原 豪士 Goshi Fujiwara

⑤ ぶことに限度はありません。楽しく学び、多くの経験を通して充実した4年間を過ごせるよう全力でサポートします!



事務員

布川 幹子 Mikiko Nunokawa

⑤ じに学生生活が送れるよう、窓口でアシストします。

経営学部開設20周年



大月博司先生
(早稲田大学名誉教授)

20周年記念シンポジウムが開催されました！

経営学部開設20周年記念シンポジウムが2022年9月17日に開催されました。学部開設時に本学教員としてご尽力された大月博司先生の講演、パネルディスカッションなど、多くのゲストを迎え盛会となりました。

※詳細は『学報』132号、本学HP等でご覧になれます。

最新刊情報

『ドラッカー研究 ―思索の展開と焦点―』

春日賢 著 文真堂 2022年8月30日刊行



本書は、ドラッカーの思想を内在的に明らかにしたものです。ドラッカーは戦後日本経済に最も影響を与えたマネジメント思想家として、時に松下幸之助と並び称される経営学者です。「もしドラ」のドラであり、いまだ経営者やビジネスパーソンに多くのファンがいます。ドラッカー学会というのがあるくらいで、経営学を勉強した人なら知って当たり前、知らないともグロリです。

ドラッカーには30冊以上の著書があり、巷には解説本や入門書、実際のビジネスへの活かし方を説くハウツー本があふれています。本書はそれらと一線を画し、ドラッカー経営学の根底にある部分、「そもそもドラッカーは何をめざし、いかに模索し、独自の経営学をつくりあげていったのか？」を考察しています。2部構成で、第I部は主要著書を整理しつつ、思想の展開を明確化しています。ドラッカーの本をすでに読んでいる人や、これから読もうという初学者にも、ドラッカー経営学のポイントと全体的なイメージがつかめることをめざしました。本書がドラッカーを学びたい人の役に立ち、また「経営学とは人間の学である」ことを実感する一助になってくれるものと期待しています。

プロジェクトベース学習

伊藤ゼミと沼田町とのプロジェクトが完成しました！



伊藤友章ゼミでは、企業・団体から与えられた実践的な課題をチームで考えるプロジェクトベースの学習を行っています。今年度は、本学と地域連携協定を結んでいる雨竜郡沼田町のクラフトビールプロジェクトに参加し、11月22日(火)にその最終報告を行いました。当日は、横山沼田町長をはじめ町役場の幹部の方々にも同席いただき、多くの質問とポジティブな評価をいただきました。

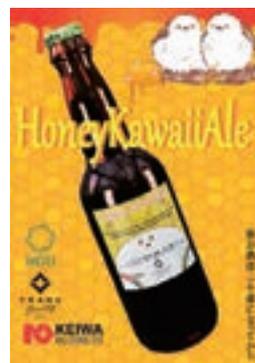
※詳細は本学HP等でご覧になれます。

学生による商品企画

中村ゼミが企画したクラフトビールが出来ました！

中村暁子ゼミでは、豊平区平岸に醸造所を構えるトランスブリューイング様のご協力のもと、クラフトビールの商品企画と醸造、販売を行いました。2022年度はシマエナガのように白いウィートエールというスタイルを採用した「Honey Kawaii Ale」が完成し、札幌内外の飲食店や酒屋で販売されました。副原料として使用させていただいた蜂蜜は、株式会社恵和ビジネス様の自社ビル屋上で養蜂したものです。

本プロジェクトは地域の多くの方のご協力のもとに実現いたしました。学生たちは座学での学びでは得ることのできない視座の獲得と経験をいたしました。皆様のご協力に感謝いたします。



学生の研究活動

卒業論文が学術雑誌に掲載されます！

経営学科4年(執筆時)の寶嶋響子さんが提出した卒業論文「ロシア極東中古車市場における日本車の優位性」が、日本港湾経済学会発行のジャーナル『港湾経済研究』の査読を通過し、採択が認められました。

論文は今年発行の『港湾経済研究』第61号に掲載予定です。学部生の卒業論文が専門家の査読を通過し、学術雑誌に掲載されるのは極めてまれなことで、大きな快挙と言えます。

※論文要旨など詳細は本学HPでご覧になれます。



寶嶋響子さん
(2023年3月卒、内藤永ゼミ)

表紙



2023年度新入生ガイダンス



2022年度卒業式



学内合同企業説明会



海外総合実習・ハワイでの朝活



中川ゼミ



▶バックナンバー
<https://ba.hgu.jp/publication/passages/>